大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

# 新京日日新聞

夕刊　八月十日

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓（郵税五錢）
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用③三二〇五 營業局專用③三三〇〇
發行人 松本榮忠
編輯人 河本勇
印刷人 水越內之介



## 軍需化學工業擴充に 電化工業會社設立
### 資本金五千萬圓日滿折半出資

政府では國內軍工業の開發に併行して軍需化學工業の發展を企圖し、かねて產業部其他關係當局間に於て計畫を進めてゐたが、愈よ松花江水力發電所竣工の曉にこれが剩餘電力を利用して化學工業を起すこととなり、資本金五千萬圓の滿洲電氣化學工業株式會社を近く創設することに決定した而して右電化工業株式會社は滿洲國政府と內地資本家との折半出資による特殊會社とし內地側の技術、人的要素を移入して滿洲國電化工業の發達を圖らんとするものである

### 中支那蠶糸會社創立總會

【上海十日發國通】中支那蠶糸業の復興を圖るべき日支合辨の華中蠶糸株式會社（資本金八百萬圓）創立總會は十日午後一時から上海新亞ホテル大廣間に於て維新政府要人及び現地陸海外當局者多數列席のもとに開催、勞頭軍特務部長原田少將の挨拶あつて後總會議事に入り常務取締役二名（內一名日本側中支蠶糸組合常務理事鈴木格三郎氏）監督役一名を任じた後、王實業部長の祝辭あつて盛會裡に散會した

### 市民爆撃は支那のデマ
#### 西南大學へ翁談

【東京國通】わが正義の空爆を見守つてゐた廣東西南大學理事ジョン・エム・ヘンリー翁は去る六月十九日サンフランシスコのロータリー大會に出席後再び同大學に歸任の途八日夜横濱入港、左の如き實見談を試みて支那側のデマを粉碎した

久しぶりに母國アメリカに歸ると早速質問されたのは「日本空軍が廣東で非武裝市民や文化施設を爆撃したさうだな」といふ言葉であつたが、「とんでもない私は其文化地帶の眞中に在つて絶對安全だつた、それは支那一流のデマだよ」と即座に一蹴し去つた、實際廣東は數十回爆撃されたが學校や無辜の市民が目標にされたことはなかつた、そのうちたつた一回爆撃されたがこれはその校舍の屋上に高射砲が備へて射つたので爆撃はあたり前の話で却つて日本空軍の落ついた偵察振りに感心した、支那人が矢鱈に星條旗を濫用するのには吾々米人も非常に迷惑してゐる、廣東には高射砲隊が四、五隊あるが技術拙劣で、空軍ときたら餘り貧弱で全く御話にならない、それで結局悲鳴ばかり上げこの悲鳴がつまりデマ宣傳に代るといふ譯で、よくまああんな嘘を平氣で云へると思ふ位です

### 獨伊將校交換案 ム首相承認

【ローマ八日發國通】ムッソリーニイタリー首相は最近イタリー・ファシスト黨とドイツナチス黨との間に成立したファシスト義勇軍とナチス突擊隊の將校交換案は八日承認した、この兩國將校交換案は獨伊兩國々防方面における提携の緊密を圖るといふ見地よりかねてナチス、ファシスト黨兩者間において計畫されてゐたのが今回實現を見るに至つたものである

### 勤勉手當給與令改正決定

【東京國通】政府は九日の閣議で勤勉手當給與令の改正を決定したが、右は從來遞信從業員その他の現業員に施行されてゐた手當給與令を今回關東局、專賣局、阿片工場從業員にも適用するためのものである

## 戰時國策遂行の爲 會議所機構改正
### 商工相談所の機能强化

【東京國通】全國商工會議所協議會は九日午前九時から東京商工會議所において開會、商工省より村瀨次官、新倉商務局長出席、先づ村瀨次官より國家總動員計畫に伴ふ中小商工業者の轉業、失業對策について說明し、ついで物資總動員計畫ならびに戰時國策遂行の圓滑をはかるため現在の商工會議所の機構を改革し充分機能を發揮する要ありとてこれを基礎に七項目の申合せをなし各商工會議所の承認を求め、商工省に對し實現方を要望する事になつた、物資總動員に關する申合せは物資總動員戰時經濟國策の圓滑遂行を期するため商工會議所機構を改正し機能を充分發揮すること、又物資總動員計畫に伴ふ經濟政策の運用の適正を期するため商工省、商工會議所が充分協力を致すこと及び物資總動員計畫に伴ふ中小商工業者の指導斡旋機關として全國各商工會議所內に商工相談所を新設し既設の主要都市における商工相談所は益々その機能を强化すること等である

### 司法保護聯盟が標語募集

【東京國通】來る九月十三、四の兩日は本年度司法保護記念日に當るので司法省並に全日本司法保護事業聯盟では、その記念事業の一つとして時局下における司法保護の緊要性を適確に表示して標語を募集し、銃後の護りを固めるため一層司法保護の充實を期することになつた、應募方法は郵便葉書又は封書で一人で何枚も應募して差支へない、宛名先は司法省內全日本司法保護聯盟、謝禮は一等五十圓、二等卅圓、三等十圓、締切八月廿日

## ソ軍執拗な攻擊反復 今朝來猛砲擊戰
### ＝陸軍省午前十一時發表＝

【東京國通】陸軍省十日午前十一時半發表

一、昨九日日沒頃より戰車、山砲、機關銃を有する約二個大隊のソ軍は張鼓峰方面に對し數回執拗なる攻擊を反復せるもわれは悉くこれを擊退せり

二、本十日朝においては五十二高地及び沙草峰方面の彼我の距離四、五百米、張鼓峰方面は手榴彈投擲距離にありて交戰中なり、午前六時よりソ軍は砲擊を開始しわれまた新鋭砲兵をもつて應射しあり

三、昨九日晝間より夜間において敵に與へた損害は相當大なるもの〻如きも彼我の損害は目下調査中なり

### 外交手段で解決せん ミデイ紙報道

【パリ九日發國通】九日パリミデイ紙は同紙リガ特電として張鼓峰事件に關しソ聯は戰意なく紛爭は外交的手段により片附くであらうと左の如く興味ある報道を揭げてゐる

モスクワの消息通はソヴイエト政府部內には對日即時開戰論者と日本と不侵略條約を締結すべしとなすリトヴイノフをリーダーとする穩健派の二派があり從つて紛爭が急速に片附くことはむずかしからうとの觀測を行つてゐるがスターリンは日ソ間の紛爭を平和に解決することを希望してゐる、確報によれば國防人民委員次席フェドコ將軍はスターリンの意を享けて平和の望の存する限り軍事行動を進展せしむべからずとの命令を携へブリュッヘル極東軍司令官說得に急行したといはれる

### 郷軍勅語捧讀式

在鄉軍人新京聯合分會ではさる七月七日畏くも時局を御軫念遊ばされ帝國陸海軍將兵に下し賜へる勅語の捧讀式並に勅語寫の傳達式を十日午前七時新京忠靈塔域內で嚴肅に擧行した、定刻第一から第五及び電業、電々、滿炭、關東軍等の特殊分會員に至るまで約千四百名參集、重藤聯合分會長勅語捧讀、陸海軍大臣奉答文朗讀の後、各分會長に夫々勅語寫を傳達し、訓示、來賓祝辭、會歌合唱、最後に大元帥陛下の萬歲三唱し奉り同八時無事終了した（寫眞は式場）

## 殆ど全ソ聯兵は投降を望んでゐる
### ソ聯投降兵と外國記者の問答

【〇〇九日發國通】滿ソ國境紛爭の現地にある外國新聞記者團はソ軍陣地よりわが軍に投降し來つた兵二名と八日褒更現地某所において會見左の如き問答を交した

問　ソ聯は日本と戰ふか

答　赤軍は自國領を奪回しだいから戰ふのだと上官から聞かされてゐる、しかし例へば戰車隊が危險に陷つた場合應援を機關銃隊に求めたが、機關銃隊は知らぬ顔をしてゐる有樣で心から祖國のため戰ふ氣にはならぬ

問　ソ聯は四人を最前線に送つてゐるといふが事實であるか

答　張鼓峰戰線には多少は來つてゐるが、全部四人のみだといふわけではない

問　ほかの戰友も逃げたがつてゐるか

答　自分はほかの戰友に關しては知らない、しかし自分の兄弟も戰線に來てゐるが彼等も機會があれば脱走しやうとしてゐる

問　日本軍と戰鬪した時の感想は何うか

答　若干の指揮官は前線から姿を消してゐたことが屡々あつた、一回前線部隊に對しブリュッヘル元帥から軍紀を振作せよとの嚴命があつた際は緊張したが、その後また士氣は弛緩してゐる

問　中堅士官の戰鬪意識は何うか

答　大體コンミユニスト・コンソモールは良好だが、それも多種多樣で先づ表面をつくろひ、裏面は非常に日本軍を恐れてゐる

問　下級士官達はよく兵士の面倒を見てゐるか

答　若い下士官達は兵士を可愛がるべき筈であるが、實際はその反對で服裝、食事その他いろ〱な點から見て苛酷である

問　ソ軍はあくまで張鼓峰を奪取しやうとしてゐるのかまた事實出來ると思つてゐるのか

答　その意思はあつても實行力はないといふことがしみ〲わかつた

問　赤軍は日本軍と眞に大規模の戰爭をやらうと思つてゐるのか

答　及びもつかないと考へる

問　それはどういふわけだ

答　例へば或る戰車隊の大隊長が日本軍に投降しやうとしたが未然に發覺して銃殺されたことも聞いてゐる

問　それは戰車と部下と一緒に投降しやうとしたのか

答　戰車も部下も全部一緒に投降しようとしたのだ

問　それはどうして知つたか

答　前線の兵士から聞いた、また機關銃の中隊長が戰鬪中に發射命令をしなかつたところが部下の下士官がこいつはトロッキストだと怒鳴つて殺害した事件も聞いてゐる、或はポリト・ビユーロー（政治局）の某中尉が或大隊に來て自分自身機關銃を操作してしばらくの間は日本軍に向つて發射してゐたが突如銃口を自國軍に向け多數の兵士を銃殺したことも聞いてゐる

問　兵士が銃殺されることは平時でもなされてゐるのか

答　一般には全然知ることが出來ない、たゞ兵士のお互ひの談話によつて知るばかりだ

問　現在ソ軍の前線兵力はどれ位か

答　四ケ師團位と思ふ

### 陸軍重要協議

【東京國通】陸軍では九日午後十一時より陸相官邸に板垣陸相、東條次官、中村軍務局長、影佐軍務、田中軍事兩課長、佐藤新聞班長等參集し重要協議を行つたが、一方參謀本部においても多田參謀次長以下首腦部參集し深更まで協議を遂げた

### 文部、帝大懇談會 十二日開催

【東京國通】荒木文相の改革案を中心として文部當局と東京帝大側との懇談會は來る十二日午後二時半から文相官邸に開かれることに九日決定した、この懇談會は荒木文相、伊東次官以下の文部省首腦部と東京帝大側長與總長および七學長ならびに江口東大書記官が出席、大學の改造問題につき腹藏なき懇談を遂げるはずであるがその結果は注目される



### ク號發見されず

【大阪國通】遭難ハワイ・クリッパー機搜査中の大阪商船キャンベラ丸は九日朝來天候惡化したので一先づ搜査を打切り長崎に歸港することゝなつた旨午後零時十七分商船本社へ左の如く入電があたつ

午前十時北緯二十一度二十東經百三十七度十二、今朝來天候急激に惡化し驟雨襲來視界頗る狹く、中央氣象臺の報告によるも附近に低氣壓發生せること明かにして上甲板の綿羊も氣遣はれる故急遽長崎に向ふ、なほ途中嚴重なる見張りを怠らざること勿論である

### 協和會全聯 第一回打合せ

王道政治の華、協和會全國聯合協議會は愈よ九月下旬を期して開かれるが、既に各省特別市聯合協議會も一段落したので協和會では全聯の開催準備に邁進することとなり、省聯合會批判もかねて十日午後一時より協和會第一會議室で古海指導部長以下各科長主任全部出席して第一回打合せ會を遂げた



### 間島省次長に 毛利富一氏

註獨公使館參事官に榮轉の間島省次長江原綱一氏後任に關しては、かねて總務廳にて人選中であつたがこのほど林野局監理科長毛利富一氏に內定、近く發令をみる模樣である

### 產業部文書科長

神田遥氏の企劃處首席參事官に榮轉に伴ふ產業部文書科長の後任は現商工省保險局總務課長高橋明達氏に決定、近く發令をみる筈

### 盧專賣總局長

新任專賣總局長盧元善氏は十日挨拶に來社した

### 人事往來

着京

▲增田正治氏（滿鐵）九日來京國際ホテル ▲鈴木正男氏（農業）同 ▲平岡敬道氏（協和會）同 ▲黑田重治氏（安東省公署）同 ▲尾崎修平氏（官吏）同 ▲渡邊淳氏（滿鐵）同 ▲佐藤貫一氏（大一組）同 ▲長久美氏（技師）富士屋 ▲柴田秀雄氏（會社員）同 ▲中島房之祐氏（同）同 ▲德村二郎氏（同）同 ▲備酒彥雄氏（同）同 ▲山田利七氏（メリヤス商）同 ▲武谷信吉氏（滿炭）向陽ホテル ▲奧田千三氏（東洋棉花）同 ▲中西了作氏（商業）同 ▲鹿島和敏彥氏（實業）同 ▲山田日出雄氏（牡丹江木材）同 ▲岩村博氏（教員）中央ホテル ▲安福彌太郎氏（官吏）同 ▲田中恭平氏（同）同 ▲栗原德二氏（會社員）同 ▲福山二郎氏（福井理事）同 ▲藤井和一氏（商業）同 ▲猪原幸夫氏（同）同 ▲安原進氏（同）同 ▲野口重夫氏（官吏）同 ▲小野藤夫氏（同）同 ▲菅沼義佐氏（同）同 ▲上田甚策氏（メリヤス商）大和ホテル ▲中村千治氏（滿鐵）蓬萊ホテル ▲米頂與樂氏（官吏）同 ▲星田弘氏（同）同 ▲岡尾明男氏（康德製粉）國都ホテル ▲野村啓一氏（山邑商會）同 ▲林爲之氏（中山鋼業）同 ▲吳安正利氏（滿鐵參事）同 ▲堀口元一氏（吉林鐵路局）同 ▲中川清氏（滿鐵）同 ▲田中吉政氏（三井物產）同 ▲久保小市氏（電業）同 ▲三浦濤氏（映畫業）滿蒙ホテル ▲山根詩一氏（會社員）同 ▲近藤鐵行氏（官吏）新京ホテル ▲中村新助氏（商業）同 ▲井田孝憲氏（官吏）同 ▲小野巡氏（醫藥家）帝都ホテル ▲チエリ・ミヤノ氏（同）同 ▲坂西利八郎氏（貴族院議員）同 十日來京[illegible]ホテル ▲佐藤定次氏（熊本藥專教授）同 ▲山口重次氏（牡丹江省次長）同 ▲松尾國治氏（奉天紡績）同

出發

▲佐藤俐氏 哈市へ ▲佐藤素一氏 同 ▲佐竹勝氏 奉天へ ▲淺田茂氏 哈市へ ▲中島勇一氏 東京へ ▲安城義弘氏 興安西省へ ▲佐藤信助氏 內地へ ▲三浦光男氏 通遼へ ▲三谷政助氏 公主嶺へ ▲根本富士男氏 奉天へ ▲佐野秀之助氏 同 ▲松井信夫氏 同 ▲大德正一氏 東京へ ▲友國新太郎氏 哈市へ ▲雁金昌雄氏 奉天へ ▲佐々木信一氏 吉林へ ▲野口一二氏 大連へ ▲近藤謙二郎氏 哈市へ ▲吉田明七氏 同 ▲松本進氏 同 ▲中山三郎氏 同 ▲吉村直三氏 同 ▲中島貞雄氏 奉天へ ▲市山重之氏 同 ▲後藤富藏氏 同 ▲麥田皓夫氏 同 ▲三浦伊八郎氏 圖們へ ▲美代流一郎氏 安東へ ▲西谷實一氏 奉天へ ▲佐々木善三氏 京城へ ▲大內貞博氏 吉林へ ▲松富保明氏 撫順へ ▲古賀友一郎氏 大連へ ▲大森誠太郎氏 錦縣へ ▲大久保鐵二氏 哈市へ ▲吉田市郎平氏 奉天へ ▲川上正一郎氏 錦縣へ ▲高橋孝千代氏 大連へ ▲齋藤寅吉氏 奉天へ ▲尾形敏氏 市內へ ▲陳久藏氏 撫順へ ▲森田敏氏 承德へ ▲柳野源四郎氏 雄基へ ▲非笹軍孝氏 阜新へ

### その日〱

□ 漢口を空にしてしまへ、こんな命令が出るのも支那なればこそ

□ それより國民政府の諸機關をみんな空にしてしまつた方が早からうに

□ 四川の要人が動く、黨軍に喰ひ荒されるには惜しい土地なのだから

□ 在外同胞は國民外交に努めよ、まさしく今からでも遲くはない

□ 心すべきもの眞桑瓜のみかは、パチルスは何處にでもゐる

# 殊勳甲の二少年
# 今曉金泰の捕物
## 一萬圓の貴金屬を竊取中
## 物音に發見裸の追跡に凱歌

曉の吉野町街路上で半島生れ盜賊と裸の二少年の組んづほぐれつの大格鬪といふ珍捕物が十日朝起つた、盜賊に狙はれた店は金泰洋行、午前五時半頃店員の山中詩老（一九）川口弁（一九）の兩君が

**店内** に異樣な物音がするのに氣付き眠い眼をこすりながらよくよく見ると貴金屬部の邊に蠢めく怪しの人影、何かごそごそと陳列ケースの中から物品を取出してゐる樣子にさては泥棒と「この野郎」と大喝一聲した、この聲にびつくりした泥ちやん氣付かれたかと盜み出してゐた品物もそのまゝに空手でやにはに施錠してあつた筈の吉野町側出入口から外へ飛出したのだ、兩少年暑さの爲眞裸で寢てゐたのだが衣服着る暇もなく兩人申合はせた樣に裸のまゝ飛出て吉野町を中央通へ向けて逃走する後を追つた、しばらくは映畫の惡漢追跡そのまゝの珍風景を呈したが兩少年共平素から健脚を誇つてゐただけに銀座キネマ前で追付き、逃がしてなるものかと組んづほぐれつ上になり下になり大格鬪、結局二對一で店員兩君に凱歌があがり恐れながらと中央通署に本人を突出した、この街の英雄の大捕物に中央通署も大喜び、お賞めの言葉と共に早速詳細取調べると此奴は平安北道朔州面大垈洞生れ住所不定李頭春（二三）で金泰洋行で一仕事をもくろんで日本橋通に面した通用口通路から屋根に飛上り屋根傳ひに本屋店上樓から店内に忍入り、先づ逃走した吉野町側出口の錠を外し何時でも逃出せる樣にしてトランク

**賣場** から赤側トランク一個を引つぱり出し貴金屬部で順々に腕時計を詰めてゐたもので、置去りにされたトランク内部の腕時計は驚くなかれクローム丸型百三點（價格三千五百三十五圓）同角型婦人用十四點（價格四百五十圓）同男物五點（價格四百二十五圓）プラチナ角型十二點（價格二千三百四十二圓）金側角型男物二點（價格二百圓）合計百三十六點價格六千九百五十二圓といふ莫大なもので正に兩少年殊勳の捕物といふ所である【寫眞は上が犯人、下侵入した入口と殊勳の兩君】

# テレながら語る
# 山中、川口兩君
## 無我夢中で引つ捕へた

昭和の鼠小僧とも言ふべき屋根傳ひの怪盜を捕へた山中、川口兩君は中央通署員口を揃へてのお賞めの言葉にいさゝかてれながら語る

昨夜とても暑かつたので裸のまゝ一日の仕事の疲勞にぐつすりと寢込んでゐたのですが、何だかがたがたと店内で異樣な物音がするので變だなと起きてみたらこの仕末でした、聲をかけたかと思ふと吉野町の方の出口から飛出して行くのであそこは錠がかけてある筈だとか着物を着なければならぬとか寸も思はず無我夢中でそのまゝ後を追ひました、彼奴も相當早い奴でしたがこちらも毎日鍛へてゐる上に短距離なら一寸自信がある脚ですから忽ちのうちに銀座キネマの前で追付いて引捕へました

# 大相撲千秋樂
# 觀客殺到
## 今夜三班に別れ奧地皇軍慰問

大日本相撲協會新京場所千秋樂十日は照らず降らずの涼しさに双葉山には男女川、前田山には名寄岩以下見逃せない好取組が人氣を呼び早朝より相も變らず人足繁く混雜を呈してゐる、本日新京を打ちあげた一行は三班に別れチチハル、海拉爾方面、北安鎭、孫吳方面、佳木斯、牡丹江方面の皇軍慰問を行ふため午後十二時出發の豫定である

## 軍犬協會支部長に
### 丁鑑修氏選任

滿洲軍用犬協會新京支部では今回鄕支部長の奉天市長に榮轉につき後任支部長の選任其の他につき九日緊急役員會議を招集、關口副市部長、源田、金子、長島、中尾、新井の各役員藤本訓練長等出席關口氏議長席につき種々協議の結果左の如く決定した、即ち後任支部長に丁鑑修氏を推薦承認を得ること、訓練蕃殖幹事後任に國廣氏を推薦承認を得ること、支部競技會は二十一日新京西公園内グラウンドで開催することに決定市當局の承認を得ること、九月二十四日二十五日開催する全滿競技大會も同所で開催承認を得ること、軍犬忠魂碑寄附金は競技會當日會場に獻金箱を備へつけ各會員その他より應分の寄附を仰ぐこと等を決定して散會した

### 總局警備犬購入

鐵道總局の新京に於ける警備犬購入は十一日午前九時より滿洲軍用犬協會新京支部で執行されるが購買法及び購買條件は別項の如くで應募者は所定時間までに牽引されたいと

△購買法
イ、審査及テスト　協會支部役員立會嚴正公平なる審査を行ふと共に氣性に對しては音響銃砲又は防禦衣等に依りテストを行ふ
ロ、代金支拂　後拂とし協會支部責任の下に受領證に明細書を添附せる請求書を作成提出し總局會計課を通じ仕拂ふものとす

△購買條件
イ、兩親の血統正しきことが血統書又は單獨犬登錄當に依り明かなるものなること
ロ、年齡滿一才以上より滿三才未滿なること
ハ、審査及テストに合格せるものなること
ニ、購買後二週間以内に於て癈痼又は「ソコヒ」等あることを發見したる時は契約解除するものとす

# 星野さんが先頭に
# 草刈奉仕第一日
## 南嶺に展開する聖なる汗

馬糧獻納運動の草刈り奉仕第一日は南嶺歡喜嶺の貴賓臺他附近一帶に於て十日午後一時より總務廳、市公署、採金、房產その他協和會八分會員約一千名出動のもとに行はれた鎌をとつた星野總務長官が先頭に立つて一同を指揮すれば大官達からタイピスト迄約二時間に亘つて聖なる勞働奉仕の汗を流し、うず高く乾草を幾つも積みあげて先づ第一日は上々の成績で三時頃作業を終つた

# 急行列車十月から
# 南新京驛に停車
## あじあと十五號車を除いて

國都南郊の發展に備へて昭和七年設置した南新京驛は當時旅客は一日數名に過ぎなかつたが爾來國都建設の南進に伴ひ著しき發展を見、最近の乘降者は數百名を數ふるに至り附近居住者より同驛に急行列車を停車されたき旨滿鐵々道總局に對し陳情書を提出極力その實現を期し猛運動を開始し一方特別市公署に於ても現狀に即して急行列車停車の最も必要に迫られてゐる旨屢々陳情の結果滿鐵當局にても實情調査の上過般ダイヤ改正會議に提案し種々審議中であつたが、來る十月一日の全滿ダイヤ改正を期しあじあ及び午前八時十分新京驛着普通急行を除き殘餘の急行列車が停車することに決定した、これにより新市街方面居住者の利便はもとより奉天まで急行を利用する旅客は現在新京驛よりの急行料金を半減されることゝなる

## 簡易驛新設

鐵道總局では旅行者の便宜を圖るため左の如く簡易驛を新設來る十五日より業務を開始することゝなつた、新設驛左の如し

（驛名）（位置）
拉古　濱綏線海林、牡丹江間（哈爾濱起點三四三・六八キロ）
三望溝　濱綏線細鱗河、小綏芬間（哈爾濱起點五一一・一一キロ）
大洲　寧墨線伊拉哈、鶴山間（寧年起點一四三五九キロ）

## ペストを媒介する
# 鼠の虱を研究
### 小林城大教授等北支から歸る

北支における衛生に關係ある昆蟲の研究を行ふため京城大學醫學部教授小林晴治郎博士同助手花操、水原高等農林學校一色教授の三氏は去る七月十九日北京を振出しに張家口濟南、青島と巡歷して主としてペストを媒介する鼠類に附着する虱の研究を行ひ九日午後入港の奉天丸で歸還したがそれによると北京、張家口濟南方面の鼠の虱はペストを媒介するが、青島方面のそれは少しもそれらしい形跡がないといふ興味ある事實が發見された、小林博士は

青島方面の鼠に附着する虱だけがペストを媒介しないといふことは全く不思議な事實だが、今のところ學理的にこれを基礎づけることは出來ない、京城に歸り種々研究してみるつもりだと語つた

# 奉天のコレラは
# マクワ瓜が原因
## 當分の間絶對に食べぬこと
### 北野博士談

奉天市内におけるコレラ發生以來奉天市コレラ防疫委員會は顧問滿洲醫大生理學教授北野政次博士等と協力もつぱらコレラの發生原因につき研究調査を進めてゐたが九日午後に至りコレラ菌の感染は意外にも野菜行商人のマクワ瓜より媒介されてゐたおそるべき事實をつきとめた結果、コレラ防疫方針に一大示唆を與へるに至つた、右につき北野博士は語る

本年度の奉天におけるコレラ發生は從來と異り滿洲國内において最初に發生を見たものでありこれが感染徑路につき凡ゆる角度から研究の結果コレラ發生現場たる皇姑屯附近を賣歩く瓜賣りのマクワ瓜からコレラ菌を發見するに至つたもので瓜からコレラ菌を發見したのは今回が最初であり注目すべき事實であるため引續き瓜賣りから買集めた六百餘のマクワ瓜につき檢査を進めてゐる、現在コレラ防疫上もつとも重要なことは當分の間マクワ瓜を絶對に食はぬといふことである

## 豫防心得七ヶ條

完璧の防疫陣を破つて奉天に侵入した恐怖のコレラは既に鮮滿人市民四名の生命を奪ひ目下益々蔓延の傾向を示しつゝあるので省、市公署、警察廳、鐵道總局警護總隊ほか在奉關係各機關より成る奉天市コレラ防疫委員會では躍起となつてコレラ蔓延防止に努め土肥委員長以下各委員幹事は文字通り不眠不休の防疫活動を續けてゐるが市警察兩當局では更に一般市民に對して豫防に對する注意を喚起するため左の如き日滿兩文による宣傳ビラ廿萬枚を作成全市に配布することゝなつた

一、豫防注射はこの際必ず受けること
一、生の魚介類を食せぬこと
一、野菜類は熱湯に五秒間入れるか又はクロールカルキ四千倍の溶液に卅分間浸して用ひること
一、生水、氷類を飲まぬこと暴飮、暴食をせぬこと
一、食器類はよく煮沸するか熱湯を通して消毒して置くこと
一、蠅の驅除に努めること
一、食事前や外出より歸りたる時は必ず手指を洗ふこと

# 國民裁判劇
## 十三日から三日間西廣場で

本社後援國民裁判劇は十三日より三日間新京西廣場滿鐵俱樂部で開催される本國員は斯界の權威者川村金次氏の特別出演をはじめ三十餘名の堂々たる顏觸れで裁判資料は原田妙子の犯罪、富山家奇怪事件女敎員の犯罪、田邊絹枝の犯罪その他社會に現はれた幾多獵奇と戰慄の犯罪を取材して觀客の臨時陪審員によつて意見を上申罪科の有無を審理する大法廷が展開されるもので興味のうちに裁判の常識を深める敎訓ともなり各地とも絶讚の好評を博してゐる、國都に於ては最初の公演であり早くも各方面より團體申込あるなど前人氣を呼んでゐる、なほ本社では讀者優待券を刷込み一般市民の利用の便を圖ることにした

## 燈管基礎訓練
## 實況檢分

吉野區一帶をトップに實施される燈管基礎訓練は十日より開始されるが、市公署防護股では各區訓練の實況を檢分して廻り、成績については講評を一般に發表し訓練の徹底を計り、三段構への基礎訓練に依り來るべき總警告本演習に備へることゝなつた

## 安東警護隊巡長
## 夫婦心中

安東市六番通り六丁目一番地安東鐵道警護隊巡長新潟生れ小池正人（二六）は八日深更盛裝せる妻チヤ子（二三）の胸部に拳銃を射ち込み即死せしめた上續いて己れは咽喉を射つて夫婦自殺を遂げてゐるのを九日正午に至り發見した、原因は詳かではないが家庭的煩悶を死で解決をはかつたものらしい

## 米國學生南下

第五回日米學生會議出席のアメリカ學生團一行六十四名は去る九日着京以來各方面の絶大な歡迎裡に國都見學を無事終了し十日午前十時新京驛發はとで、外務局、協和會、滿鐵、その他多數に見送られて奉天に向け出發した



## 中學生勤勞奉仕

新京中學校では夏期勤勞奉仕の行事として十日午前七時全校生忠靈塔に參拜境内の淸掃を行ひ約一時間で解散した

## 明大マンドリン一行來社

帝都キネマへ出演する明大マンドリン俱樂部指揮者小山令道、テイチクレコード歌手小野巡、由利あけみ、チエリー・ミヤノ一行は十日挨拶に來社した

## 日赤支部主幹

日本赤十字社新京委員支部主幹塚越鼎太郎氏は九日着任挨拶に來社した

## 西公園で放生會

明十一日午後三時より例年の通り新京料理店組合、飲食店組合、旅館組合主催のもとに曙町緑王寺に於て放生會を執行される、放生會とは日頃營業上又は一般家庭に於て食膳に供される魚鳥獸の靈を慰める爲これ等の生きたものを佛前に供へ供養し西公園に於て放流放揚し以て聊か彼等の冥福を祈る行事でありますが今年は特に時局下に付き戰病死の軍馬軍用犬軍用鳩等の慰靈祭を兼ねるとの事なれば多數參詣されたしと

## おん當人

# 全滿庭球都市對抗
## 新京選手決定

大滿洲國體育聯盟軟式庭球協會主催の第一回全滿都市對抗試合は來る十四日午前九時より同治街電々コートにて開催されるが、當日の參加チームは大連、奉天、撫順、鞍山等々の大都市を初め、十有五チームの多數に上つてゐるが之れがため新京體育聯盟事務局軟式庭球部に於ては九日正午市公署に、奧田部長、加藤監督、春日審判長、谷岡キャプテン、梅澤マネージヤー、工藤、菊池、古川各役員出席の下に出場選手の詮選を行つた結果左記四組に決定し、即日より日滿商事コートにて猛練習を開始することになつた

監督　加藤金保
マネージヤー　梅澤節治
主將　谷岡有
選手　1（向井、李）　2（嚴、江崎）　3（工藤、谷岡）　4（磯崎、尾根山）

尚ほ抽籤は十一日午後三時より市公署會議室に於て行はれる筈で、役員並に審判員に對する依頼狀は一兩日中に事務局より通達の由

## タイガース勝つ
### 對奉天滿俱戰　3A—2

タイガース對奉天滿俱野球戰は九日午後四時四十五分から國際球場で滿俱先攻で試合開始、結局三A對二でタイガース勝つ、閉戰六時五分

## 大連優勝
### 都市對抗軟式　9A—8

第五回全滿都市對抗軟式野球優勝戰大連對蘇家屯戰は九日午後四時十分より滿俱球場で蘇家屯先攻で開始、大接戰の後九A對八で大連優勝す、閉戰六時十分

蘇家屯　300400001　8
大連　12002030 1A　9A

蘇家屯　藤田、橫山＝藤川、深堀
大連　佐々木、村瀨＝木下

## 體操選手權大會
## 廿七日開催

第七次滿洲國體育大會新京豫選兼第一回新京體操選手權大會は大滿洲帝國體育聯盟新京事務局休操部の主催で二十七日午後一時より白菊小學校に於て開催される、希望者は詳細市公署内新京事務局に問合はせの上男女共に八月二十日迄に同事務局宛申し込まれ度い

## あす（十一日）

▲臨時大掃除、順天、中央通四道街、和順各署管内
▲防空訓練、敷島區、興安區

## 今晩の主なる放送

▲七・四〇講演「防空に就て」神崎長▲八・〇〇室内管絃樂（哈爾濱）▲八・二五ラヂオ時局讀本「物價の卷」（東京）▲八・三五常磐津（大連）常磐津千文字外▲九・〇〇捕物出逢夜「幽靈水」（東京）市川段四郎



## 觀光地招待抽籤結果發表

觀光スタンプ展覽會の觀光地招待抽籤の結果は左記の通りであります。當籤の方は十一日中に觀光券抽籤券を御持參、新京驛前觀光協會へ御申出下さい。

康德五年八月十日　主催者　新京觀光協會

記

一等　一四六二九
二等　二六五五二、六七三八、一一六七三
三等　一五三三三、一二〇二九、七九一五、二三一三三、一一九九三
四等　一四〇三八、一二二〇五、六三〇七、一一九三九、一四八二七、一四〇〇三、一二六〇、一七、二三二
等外　三五六、一五一五四、一六六七六、二五一、五四五、一三四一、二三三七、二九三三、三七二九、四五二五、五三三一、六一一七、六九一三、七七〇九、八五〇五、九三〇一、一七〇〇九七、一〇八九三、一一六八九、一二四八五、一三二八一、一四〇七七、一四八七三、一五五六六九、一六四六五、一七二六一、一八〇五七、一八八五三、一九六四九、二〇四四五、二一二四一、二二〇三七、二二八三三、二三六二九、二四四二五、二五二二一、二六〇一七、二六八一三、二七六〇九

## 映畫と演藝

### 清水宏監督の異色作 「按摩と女」封切 けふからの長春座

長春座十日よりの番組は左の如く松竹一番線二本立である▽松竹大船「按摩と女」清水宏が第三番目に好きな按摩を題材として自らの書卸しものにより監督に當つた異色ある一篇、山の温泉場を背景に藝者上りの若く美しい女と渡り按摩との淡い交情を描いたもの、高峰三枝子、徳大寺伸、佐分利信、日守新一、近衛敏明、坂本武、爆彈小僧など主演、清水宏の狙つた映畫的對象がどこまで昇華を見せてゐるか、期待出來る作品であるキヤメラは齋藤正夫

▽新京都「名月蛤御門」解決篇新選組に追はれて敵手中に入つた權太と菊恵、俊丸をかゝえてこれ又多賀塔の中に追ひ詰められた虎騎の危機は如何にして救はれるか前篇の大衆的興味の後をうけて、幕末の騒然たる世相を背景に事件は益々佳境に入る、柳川眞一、伊藤大輔のシナリオにより秋山耕作が監督に當る、菅原英雄、小藤田正一を主演に高田浩吉、伏見信子、堀正夫、天野双一、志賀靖郎、尾上榮二郎、葉山純之輔、久松三津枝等大人組が加へた賑やかなキヤスト

盛んだといふ、殊に最近光明平安の兩映畫館には派手に裝ひ娘風、夫人風をした野妓娘がいつぱいだとか

### 雜音

長春座寫眞替り、清水宏作と少々講談もの取組みだが、前者にも娯樂大衆への魅力少しとしないから番組としては安心の置けるものであらう▼次で國光の「國民の誓」とアベル・ガンス作品、アリー・ボール主演の「樂聖ベートウベン」の二本立であるが、この間にリリアン・ハーヴェイの「女人禁制」と清水の「花形選手」「樂聖」再映ものが挾まる筈▼「樂聖ベートウベン」は一度帝都キネマで豫告しながらその儘出し忘れてゐたもの、洋畫飢饉の折柄見つけものではある▼上原敏一行の「ポリドールの夕べ」は二日間とも極めて不足の成績を喫した由宣傳不足の故爲もあるが、一立の危險性を物語るものと言へる、先頃の小林千代子もいゝ成績ではなかつたし今後のこの種のものゝ上演に示唆するものがあらう

### 噫南郷少佐 新興で映畫化

一意國策線に沿ふ映畫製作に邁進しつゝある新興東京では過般我荒鷲部隊の南昌空襲に當つて壯烈な戰死を遂げた荒鷲南郷少佐の護國の鬼神とも稱すべき奮闘振りを映畫化する事となつた、題名は荒鷲の華「噫南郷少佐」製作スタツフ左の通り

指導(山口海軍少佐)製作責任(六車修)原案(南郷少佐をめぐる生前の先輩、親友、知己座談會より)脚本(陶山密)應援(北村小松)監督(曾根千晴)【内地撮影擔當】監督(田中重雄)【戰地撮影擔當】主演(藤井貢)

### サボテン

主筆様、妾は頭道溝の××堂の憐れな妓女でございます、この稈鐵窓を取り除けて下さつたのは有り難うございますがまだ色々と負擔があつて困つて居ります、稅金、遊興費が妾達に掛つて來ます、煖房費も取られます、病氣にでもなると自分の金を出さねばなりません、毎月の電燈費も出さねばなりません、この憐れな妾達に御同情願ひます――大意を譯するとこんな手紙が舞ひ込んで來た、まあその儘紹介して置く▼序でにこの方面の噂話少々、雙玉班に蘇州生れの筱鳳といふのがある、胡蝶みたいなえくぼがあつて健康美の持主 天眞爛漫ですれてゐないといふ評判▼夏となつて野妓の活躍甚だ

### 八月十一日 木曜 乙亥 佛滅 平 井宿 七月十六日

東京・本郷・神誠館

●一白の人 遠き未來を案ずるよりも今日の無事を祈れ 庚と辛と艮が吉
●二黑の人 進退去就程を知れ吉にも凶にも傾くべき日 丙と申と癸が吉
●三碧の人 位置の固まる日口數は成るべく少きが良し 乙と庚と辛が吉
●四緑の人 運氣開發に向ふ日徐ろに行動するが吉なり 甲と庚と辛が吉
●五黃の人 勇氣折るれば何事も破れを生ずるに至る日 巽と坤と壬が吉
●六白の人 目下の爲めに失費あるも後日返り來るべし 乙と丙と癸が吉
●七赤の人 盲進には危險伴ふ運びは遲くとも徐々が吉 丙と丁と壬が吉
●八白の人 氣の迷ひを去らざれば進行愈々鈍り來べし 巳と申と癸が吉
●九紫の人 心決せざれば小事も手に餘ることゝなる日 甲と丁と庚が吉

# 大連港を中心に各港を擴充整備
## 五ケ年計畫樹立さる

滿洲國の經濟的躍進に伴ひ近時滿洲國における輸出入貨物は急速度の激增を見せ、これがため大連を初めとし全滿各港灣の呑吐貨物は逐日增加の一途を辿り現有施設を以てしては到底滿足なる結果を期し難い狀態となつたので滿鐵ではさきに鐵道總局內に新設した港灣審議委員會を中心に各港灣施設の擴充整備につき種々研究を進めて來たが、今回大連港を中心とする各港擴充五ケ年計畫を樹立、國內港灣の整備に積極的に乘出すことになつた、本計畫は大連港第五、第六埠頭の新設と右埠頭新設までの應急處置、大連港の補助としての營口、旅順兩港の利用對策等を根幹とするもので右計畫實現の曉は國內產業開發計畫の促進と相俟つて滿洲國經濟界の躍進に一層の拍車を加へるものとして期待されてゐる、計畫の要旨左の如し

一、大連港第五、第六埠頭の新設

現在大連港における呑吐能力は年八百萬トンであるが產業五ケ年計畫の完成の曉は一千二百萬トン程度の呑吐能力が必要とされるので今回總工費約一億圓を計上現有四埠頭の外に更に第五第六兩埠頭を新設昭和十七年までに完成せしめる、埠頭新設個所については（イ）寺兒溝（ロ）入船（ハ）香爐礁（ニ）甘井子の四案があるが、之が最後決定は今後の研究によつて確定される、なほ右埠頭新設までの緊急處理對策として野積場の擴張、倉庫の新設その他各種の施設をなす

一、營口港の擴充

大連埠頭における輸出入貨物輻輳の緩和を圖るため工費約二十五萬圓を投じて營口港灣施設を左の如く擴充する（イ）第三埠頭第七區に木造棧橋新設（ロ）第三埠頭八號倉庫增築（ハ）背後倉庫の新設（ニ）繫船柱及びムアリングoアンカーの新設（ホ）第三埠頭マカダム鋪裝

一、旅順港の擴充

大連港の補助港として將來活用せしむるため經費約廿三萬圓を投じ左の如く埠頭施設の强化を圖る（イ）石炭置場の鋪裝（ロ）埠頭岸壁の增築を行ひ二千トン級船舶三隻、三、四千トン級船舶各一隻を同時に繫留せしめんとす（ハ）二千四百トン程度の貨物置場を新設

なほ以上の諸問題に就ては十日鐵道總局內に開かれる港灣審議委員會幹事會で細目審議をなし來る十三日頃大連で開催の同委員會本會議に上程する段取りである

## 總督府北支向等外米の輸出許可

【京城國通】最近北支では小麥其他主要食糧の昂騰及び供給不足から漸次米食へ轉ずる傾向あり鮮米の等外米輸出解禁が要望されてゐるので農林局ではかねて之が對策を研究中であつたが、國內食糧供給上支障なき範圍內に於て輸出を認むることに決定、朝鮮穀物檢查令第二條に基き輸出容認の府令起案に着手今月中には公布施行の見込である、北支方面よりの報告によれば大體米三十萬石程度の需要がある見込でこれに對し總督府としては輸出等外米は穀物檢查所で再檢查を爲し一定條件以內のものに限り認めることゝなるはずである

## 興銀株主總會

第三回滿洲興業銀行株主總會は十日午前十時より興銀本店において開催、左の如く當期利益金の分配を決定した

一、當期總益金　一三、八〇四、一三五圓三二
一、當期總損金　一三、七六八、〇〇九、三六
一、差引當期純益金　一、〇三六、一二〇、一六
一、前期繰越金　三三一、五八八、一九四
一、合計　一三六七、七〇八、三五四
　內譯
一、缺損補塡積立金　四六〇、〇〇〇圓〇〇
一、配當平均積立金　八〇、〇〇〇、〇〇
一、行員退職慰勞積立金　六〇、〇〇〇、〇〇
一、株主配當金（年五分の割）　三七五、〇〇〇、〇〇
一、役員賞與金　四〇、〇〇〇、〇〇
一、後期繰越金　三三二、七〇八、三五四

# 北支人事を機に滿鐵幹部大異動
## 實質的新体制確立へ

滿鐵では北支交通會社の設立を前に現在の北支事務局を强化して同會社への移行體制を整へる事になり、日下東上中の宇佐美滿鐵顧問が中心となり中央當局並びに鐵道省關係と折衝を行つてゐるが、來る十三日同顧問が歸來するのを待つて總局で北京事務局の人事問題に關し最後的協議をなし本月末には發表の運びである、しかして今回の北支事務局の人事問題に關しては鐵道省內より幹部級の同事務局入りをはじめ滿鐵本社および鐵道總局からも相當の人事交流が行はれるものと見られ、一方滿鐵本社の實質的新京進出問題或は鐵道總局と本社との重複事務を一元化せんとする滿鐵最高方針も採入れられ、延いて滿鐵の大異動を招來するものゝ如くである、即ち現在の鐵道總局ならびに本社の重複課たる經理、文書、人事弘報、資料各關係課の人事一元化は右職制改正の發表とゝもに實現をみる模樣で、差當り兩者の局部課長の兼務制を採り將來鐵道關係の中心を奉天に置く前提とし、一方大連本社は差當り業務を縮小してその儘とし、調查部監理課の如き新京當局と關聯深いものは漸次新京に移轉し、奉天、新京各機關の現狀に沿ふ立直しを考慮してゐるが、右社員全體の異動は建物、宿舍等の關係から早急に進捗せぬためこれによつて實質的の滿鐵新體制を確立せんとするものと觀られる

## 華中蠶糸會社 十日創立總會

【上海九日發國通】中支蠶糸業の復興については應急措置として資本金三百萬圓の中支蠶糸組合が結成され、日支經濟提携の趣旨に則り日本の蠶糸業との調整をはかりつゝ中支蠶糸業を事變前の水準にまで回復せしめるため生產向上を期して蠶種の製造販賣、繭の新規利用に關する加工等に乘出して來たが、時局の進展と共にこれを日支合辦の會社とすることに決定、十日午後一時より上海において創立總會を擧行することゝなつた

新會社は華中蠶糸株式會社と稱しその內容は左の如くである

一、資本金　差當り八百萬圓とし明年三月を期し千萬圓を增資、資本金一千萬圓とする豫定
一、現物出資　差當り四百萬圓全額出資とし增資の際百萬圓を加へる豫定
一、現金出資　差當り百萬圓（二分の一拂込）を增資の際百萬圓を加へる
一、內定重役　日本側常務取締役に中支蠶糸組合常務理事鈴木格三郎氏に內定、社長、副社長は當分缺員とする豫定

なほ現物出資としては無錫、蘇州、杭州三市の支那側工場が提供される筈である、蘇州にある日本人會社日華蠶糸の瑞豐糸廠も現物出資される點は頗る注目されるが、一方差當り現金出資は群是、片倉等內地十五社に限定されてをり增資の際は廣く一般に公開、養蠶家方面の投資を歡迎する筈である

## アジアビール 三百萬圓に增資

アジアビール（百萬圓全額拂込）では市販確保と共にいよいよ年產十萬箱を二倍前後に增産することゝなり、近く一躍三百萬圓に增資するに決定同增資新株の拂込徵收については未だ決定を見てないが大體十月頃第一回拂込を徵收する模樣で來上期には新配當を見るに至るものと期待される

## 滿洲化學工業社 債一千萬圓發行

【東京國通】滿洲化學工業では下期事業資金を社債に仰ぐべく興銀と折衝中のところ興銀では九日シ團の參集を求め協議の結果近く社債一千萬圓を發行することに決定した、條件は四分三厘パー・十年の基準に變更なく年次償還額を幾分增加する模樣である

# 國內四大都市に鋼材組合設置
## 日滿商事との連絡緊密化

國內鋼材配給の圓滑を期するためにさきに日滿商事指定鋼材商から成る鋼材組合設置に關しては差當り大連、奉天、新京、哈爾濱の四都市に新設することゝなつたが、新組合は既存の滿洲鋼材組合（大連本部）と前記四都市支部と日滿商事各地支店との間に從來配給ならびに販賣上の交渉なきため之が配給機能の强化を圖る見地から各地組合を改組獨立せる組合となし且つ日滿商事各支店との直接取引を達成せしめんとするものである、なほ新設奉天鋼材組合のメムバーは左の十一社である

伊藤信脇商店、大阪鋼材、原田商事、畑中商店、進和商會大信洋行、鳥羽洋行、村信洋行、政記公司五金行、天野商店、鞍山鋼材

# 輸出貿易振興策上より見たる南洋の華僑問題

天　寶　敬　史

〈貿易政策の新段階へ〉

貿易に關する諸問題が、吾國經濟界に於いて、今日ほどその重要性を帶びて來たことは未だわれわれの經驗しなかつたところである。

戰時體制下にある吾國の貿易が、一志二片の爲替水準を堅持しながら、軍需資材の輸入を確保しなければならない要請の下では、不急品の輸入は勿論、輸出原料品の輸入さへも、今日では極端に抑制壓迫されるのも余儀ないことであり、この必然的歸結としては、爲替管理の强化、輸出入品臨時措置法の適用、二重價格制或は輸出入リンク制等々の一𨻶の戰時貿易政策の全面的採用ともなり、飽まで國際收支均衡維持が基本線に沿つて凡ての貿易政策は檢討せられてゐるのであるが、原料輸入の抑制のため輸出產業の蒙る打擊は豫想外に深刻であり從來わが輸出貿易の基幹とされてゐた纖維工業部門の如きは、その凋落振りも頗る顯著で、文字通り昔日のおもかげなき狀況である。しかも尙は軍需資材の輸入は今後益々激增する趨勢下にある以上、原料輸入抑制に因る輸出貿易の不振も亦、一應止むを得ないことであるが、漫然無爲のまゝ放置して置くことは出來るわけのものでなく、寧ろ將來益々軍需資材の輸入が必要であればある程、出來得る限り輸出貿易を振興して國際收支の改善、所謂外貨獲得の方策を講ずる必要のあることは自明で政府當局に於いては勿論財界に於いても、一意これが對策に腐心してゐる譯である

各種の根本對策の採用實施は必要であるが、筆者はこの際斯る緊急對策を講ずる傍、その他の特殊的問題に就ても夫々拔本塞源的輸出振興策が講ぜらるべき重大時期にあると考へるのである。斯の如き觀點に立つとき、わが對南洋華僑策の如きは輸出貿易振興對策上、緊急且つ重要であると考へるのであるが、これについては今日まで何等劃期的對策らしいものの聽かれてゐるを誠に遺憾に思つてゐるのである。

筆者は十數年間、印度洋に在つた體驗から茲に南洋華僑の實情と、過去に於けるわが國の南洋華僑に對する全く無爲無策であつた原因とを述べ、幾分なりとも時局下に於けるわが日本の動向を決すべき一助にと思ふ。今やわが官民が一致、凡ゆる角度から重大時局下に於ける日本の果すべき使命を檢討し、あらゆる動向を考察し、革命勤向に向つて直進すべき秋であると信ずる。

## 商況欄 十日前場

### 海外經濟電報

▲倫敦金塊　七磅三志七片
▲紐育金塊　三五弗
▲倫敦銀塊　一九片
同先物　一九片
▲紐育銀塊　四二仙
▲墨買銀塊　五一留比
▲紐育株
株スチール　六〇弗
アナコンダ株　三六弗
▲市俄古小麥

▲紐育棉花

| | |
|---|---|
| 九月限 | 六三仙八分一 |
| 十二月限 | 六五仙八分一 |
| 五月限 | 六七仙八分七 |

▲印棉

| | |
|---|---|
| 現物 | 八仙三六 |
| 十月限 | 八仙三六 |
| 十二月限 | 八仙三五 |
| 一月限 | 八仙三六 |
| 三月限 | 八仙三九 |
| 五月限 | 八仙四二 |
| 七月限 | 八仙四五 |

▲カルカツタ麻袋

| | |
|---|---|
| ブローチ | 一四三留比四分一 |
| オームラ | 一三八留比八分七 |
| ベンゴール | 一二六留比八分七 |
| 鐘紡 | 二一留比六分三 |
| 青紡 | 二三留比二分一 |

### 外國爲替

| | |
|---|---|
| 米英爲替 | 四弗八〇仙八分七 |
| 米巴爲替 | 二八弗四六仙 |
| 米支爲替 | 一六弗四五仙 |
| 英日爲替 | 一志二片〇〇 |
| 英支爲替 | 八片四分一 |
| 英佛爲替 | 一七八法郎八七 |
| 印日爲替 | 七八留比八分五 |

### 滿洲中銀爲替

| | |
|---|---|
| 紐育向 | 二八弗一六分七 |
| 倫敦向 | 一志二片〇〇 |

### 阪神爲替

| | |
|---|---|
| 對米賣 | 二八弗　一六分七 |
| 對米買 | 三三分五 |
| 對英賣 | 一志二片　〇〇 |
| 對英買 | 〇〇一 |

### 各地株式市況

▲東京株式（短期）

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 東新 | 一三二〇 | 一三三二 |
| 大新 | 七四九〇 | 七四八〇 |
| 鐘紡 | 三三六〇 | 三三四〇 |
| 帝新 | 九一七〇 | 九一九〇 |
| 洋新 | — | 七四三〇 |
| 日魯 | 五六七〇 | 五六八〇 |
| 郵船 | 六〇一〇 | 六〇四〇 |
| 同新 | 四三六〇 | 四三八〇 |
| 日石 | 六六七〇 | 六九〇〇 |

公信株式　大一證劵　新京中央大路414　電②3565 3004 5726

▲大阪株式（短期）

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 立[illegible] | 九〇六〇 | 九〇九〇 |
| 日工業 | 七二三〇 | 七二三〇 |
| 日電 | 六六〇〇 | 六六九〇 |
| 東電 | 五三二〇 | 五三二〇 |
| 満鐵 | — | 四一〇〇 |
| 日新 | — | 五六〇〇 |
| 日曹 | 六九九〇 | 七〇〇〇 |

▲大連株式（短期）

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 新東 | 七三〇 | 七三〇 |
| 新業 | 三一八〇 | 三一五〇 |
| 看[illegible] | 三三〇〇 | 三三〇〇 |
| 品新 | 七九〇 | — |
| 新[illegible] | 一三六〇 | 一三六〇 |

### 各地商品市況

▲大阪綿糸　（寄付／大引）
▲大阪棉花
▲大阪人絹
▲大阪期米
▲橫濱生糸

### 各地特產市況

●新京　大豆
八月限・九月限・十月限・十二月限

# 戰時小說　敵前銃後

山岡弘・木原芳樹畫

（百三）

愛妻を背に（三）

だが、日本の軍隊が城壁下百米突位まで迫つた時に、突如一發、二發、三發まで、續けざまに城壁上から照明彈が射ち出された。

忽ち、四方は晝のやうな明るさとなつて、地を這ふやうに城壁へ近づいて居た○○部隊の將兵の姿は、蒼白い照明彈の光芒にアリアリとさうつし出された。

途端、城壁上の敵の機關銃が、ブン、ブン、ブンと云ふチエツコ製獨得の輕快な音を立てゝ火を吐き始めた。

『伏せ！』

將校の號令によつて○○部隊は全線殆ど一齊に地上に伏したが、既にその時には、最初の一瞬間に相當な死傷者を出して居た。

『天皇陛下萬歲……』

敵の銃聲に消されながらも細く絶えゞゝに續く臨終のその一聲は、戰友の胸をたぎり立つ坩堝と化せしめて、きつと敵の城壁を睨むわが將兵の眦は裂けんばかりである。

『進めッ！』

全線到る所に凛然たる號令が響く。

今はもう空しく地に伏して敵の照明彈の光りに身をさらし、徒らに敵機關銃の餌食となつてゐるべきではない。決死突入の一途あるのみ！

稍前かがみに背中を少し圓くするやうな恰好で、わが砲火によつて作られた敵の鐵條網の破れからドッと一かたまりづつになつて突入すると、忽ちまたパッと左右に散開して城壁へ殺到する。

敵の機關銃の音は愈々急調に、夕立のそれよりも騷がしい。そして、その合間々々には、支那軍得意の手榴彈が、花が咲くやうにパッ、パッと炸裂するのである。

刻一刻數を增して來る戰友の屍を踏み越え、乘り越えて既に第一線の幾十人かは城壁の下部にピッタリと取ついたが、如何せん、城壁は殆ど直角に空を劃して高さ十五米突、心ばかりはあせつてもよぢ登る術はないその時である

『おい、みんな俺について來い』

と一言、ホンの一寸か二寸の城壁のくぼみに片足をかけて身を伸ばしたかと思ふと、着劍した銃の負ひ革を引つかけた右腕をサッと高く擧げて素早く其の邊の城壁を手で探つた男があつた。ちやうどいゝ具合に何か引つかゝりが見つかつたと見えて、その男の身體は、手と足とを一直線に伸ばした形でピッタリと城壁にへばりついた。

すると今度は、スグに左の手をもつて更に上のくぼみを探り、同時に左足で僅の足がかりを踏んだ。

右、左、右、左、その男者はそゝり立つ城壁を、しかも殆ど闇黑の中で、五寸、一寸と、少しづゝ登つて行く……

時々、照明彈の光りの反射で、その姿が闇の中に浮び上がる事もあるが、スグにまた闇の中に呑まれてしまふ。

最初、暫くの間、あつけにとられてゐた兵士等も、その男が上へ上へと次第に高く登つて行くのを見ると、續いて城壁にとりついた。二人、三人、四人、彼等は次から次に數を增した。

先頭の男が城壁を三分の二位登つたと思ふ頃、これに氣がついた敵兵は、城壁の上からめつた矢鱈に手榴彈を投げ始めた。

それは、幾人かの兵士の鐵兜や肩先に命中して、無念の絶叫を殘しつゝ下へ轉落させた。

けれども、先頭の兵士だけは、幸運にも微傷だに負はない。

そして、さうさう城壁の上端にとりついたと思ふと、青龍刀を振り下して來る敵兵から巧に身をかわしながらパッと壁上に躍り上つた。

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

# 新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價　一部五錢　一ヶ月壹圓　郵稅一ヶ月拾五錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)三二二五　營業局專用(3)三三〇〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越内之介



# "漢口遂に死守し難し"
## 共産黨の主戰强硬論者が
## 敗北的觀測を發表す

【上海十日發國通】わが軍の漢口進擊態勢の前に支那側では早くも漢口の守りも難しと見て自らの頽勢を認めつゝあるが、支那共產黨ならびに遊擊戰の指導者である軍事委員會政治部の顧問たる葉劍英は十日突然共產黨機關紙新華日報紙上に「漢口支へ難し」と題する興味ある論文を發表し非常な注目を惹いてゐる、それによれば

日本陸軍が長江南岸沿ひに進擊するならば洪水の氾濫と天然の險たる南岸の地形に阻まれて最も主要なる機械化部隊の進擊は極めて困難となり、漢口を衝くことは全く不可能であるが、若し海軍が增水を利用して神速なる溯江進擊を行ふならば漢口攻略は可能であらう、これに陸軍部隊が協力、江岸各所より上陸しつゝ進攻せば漢口は當然陷落するだらう

といふのであるが、漢口死守を說いて國民政府を引摺りつゝある共產黨の指導的重要メンバーの口からかゝる敗北的觀測が發表されるに至つたことは非常に興味ある事實である

# 浙贛線を更に破壞
## 蔣、無益の防禦に必死

【上海十日發國通】蔣介石は嚢に九江より沙河附近に到るまでの南潯鐵道のレールを撤去してわが軍の進攻阻止を企てその後杭州より南昌を經て株州に連絡する後方軍事線浙贛鐵道の破壞を命じ同線杭州對岸起點江邊驛より蕭山、臨浦、眉池に到る間の線路はすでに完全に破壞されてゐるが今回更に蔣の命令によつて眉池驛より諸曁、義烏を經、金華に到る約百粁の鐵道を破壞したことが判明した、この結果浙贛線は金華驛が起點となり八月一日より江西省萍鄉まで每日一回の運轉を行ふことになつた、かくの如き鐵道破壞は敵が如何にわが軍の猛進擊を懼れ一日の安きを望んで無益の防禦に必死となつてゐるかを窺はしむるものである

## 九江陷落により
## 武漢防衞陣構築に大童

【九江十日發國通】九江陷落を契機として大武漢防衞陣の強化は急速且つ廣範圍にわたつて行はれ今や九江、南昌、長沙、漢口を繋ぐ山岳地帶は古今未曾有の一大堡壘と化した觀がある、特に揚子江を挾んで北は大別山系の天嶮より南は丘陵地帶の錯綜せる地形を利用して外國人顧問の設計指導の下に構築された堅固な陣地は數段に分れ、揚子江に沿つて奔流の如く進擊する皇軍を阻止せんと必死の防備陣を張つてゐる、右の湖北、湖西南省に跨がる防衞陣地に集結した敵の大軍は某方面の調査に依れば第四集團軍總司令張發奎、第廿五軍長萬耀煌、第四軍長吳奇偉、第二師長鄭洞國、第三師長玉明宣、第十一師長趙定昌、第九十師長歐震第九十九師長傅仲芳、第五十五師長李漢魂、第八十九師長（不明）第百九十師長薛岳等で中央軍の一部を交へて無慮四、五十萬に達すると云はれてゐる、右の大軍のうち揚子江南岸に廿五個師、九江前面には張發奎以下の第四集團軍、十個師が徐源泉の軍隊を

## 蒙疆駐京代表入京

蒙疆聯合委員會駐京代表德和布林氏、同事務官原田健作氏等は十日はとで來京、國都ホテルに入つた【寫眞は驛頭の一行】

# 貴陽も動搖
## 避難民殺到、コレラ續出

【上海十日發國通】貴州省貴陽よりの報道によれば、わが揚子江溯江部隊の急速なる進擊と蔣政權の奧地遁入で、貴陽の動搖も漸次深刻化しつゝあり、城外一帶に亘りさかんに防空壕の開鑿が行はれてゐるが、これは何れも全く氣休めの程度で一度降雨があれば水浸しとなり全く用をたさぬものである、避難民は連日何處からともなく流れ込み相當資產を有するものさへ住宅難に惱んでゐる狀態であるが、避難民のうちからコレラ患者續出しつゝあり、省立病院及び兵站病院のほか病院らしい病院のない貴陽にあつては手の施しやうもなく市民は戰々たる有樣である

# 日ソ兩國の紛爭は
# 全歐洲安定の障碍

## 英國佛論兩調

### 佛ジユルナール紙

【パリ九日發國通】九日のフランス各紙は相變らず日ソ關係に關する記事を揭載してゐるが、その論調は歐洲政局への影響を憂慮して平和解決を希望してゐるものが多い、中でも注目すべきはジユルナール紙主筆レオン・ベルビー氏が同紙上で張鼓峰事件を契機に萬一戰爭が勃發した場合にもフランスはソヴイエト聯邦を援助してはならないと主張してゐることで、同氏は事件の責任が全くソヴイエト側にあることを強調した、後ソヴイエト聯邦の態度を非難して次の如く述べてゐる

英國皇帝のフランス御訪問に引續いて極東紛爭事件が起つた事から推察するとソヴイエト聯邦が英帝のフランス御訪問によつて生れた歐洲政局の小康を喜ばず日ソ間に事を起し延いては日獨協定および佛ソ同盟によつて歐洲にまで戰亂を移さうと企てたものとしか思はれない、かゝる事情の下で佛ソ兩國が提携せんとするのは薪と松明を相結ばんとするに等しい、エリオ元首相やマンデル植民相等の親ソ論は排擊すべきだ

### 英國官邊の觀測

【ロンドン九日發國通】英國政府は張鼓峰事件に對し東京モスクワ兩方面からの公報を仔細に檢討その成行を靜觀してゐるが、日ソ兩國の戰爭は惹いては歐洲の全局的安定に多大の障碍を與へる事は明白である以上英國政府としては飽くまで局地的和平解決を要望してゐるとみられる、一方ロンドン外交界の觀測ではソヴイエト政府は戰爭を希望せぬとみなしその理由として次の三つの事情を擧げてゐる

一、赤軍は打續く肅清工作によつて高級幹部の三分の二、政治委員の四分の三を失つた直後であり、今直ちに戰爭する體制にない

一、ソヴイエトの重工業も輕工業も屢次の肅清により生產計畫に相當遲延を來してをり、石油、靴、織物その他日用品が著しく不足してゐる

一、スターリン書記長とブリユツヘル極東方面軍司令官との折合が惡くウオロシーロフ國防人民委員、リトヴイノフ外務人民委員等も極東軍が餘りに勢力を擴張することを嫌つてゐる

## 齋藤大使、ハル長官と會見

【ワシントン九日發國通】アメリカ駐劄齋藤大使は九日午前十一時半國務省にハル國務長官を訪問し滿ソ國境紛爭問題につき互に情報を示し意見を交換した、會見後齋藤大使は極東問題の全般に亘りハル國務長官と意見を交換したが、滿ソ國境問題についても觸れた、しかし國境問題の情報といつても、大部分東京とモスクワで發表されたものと同じだと語つた

## 岡本參事官、英政府に說明

【ロンドン九日發國通】岡本駐英大使館參事官は九日午後四時外務省にロナルド極東部次長を訪問、張鼓峰事件を中心とする極東の形勢につき種々懇談を遂げた、張鼓峰事件擴大化以來岡本參事官は既に數次に亘り外務省のハウ極東部長と會見して帝國政府の不擴大方針を說明諒解を求むるところあり、これに對しハウ極東部長も紛爭の圓滿解決を希望する旨述べた

# 兵卒は充分食へぬ
# 戰へぬのは當然だ
## ソ聯投降兵の告白

【サンフランシスコ九日發國通】九日當市發行の各紙は既報の如く悉くA・P特派員ホワイト氏の日本軍前線司令部發電としてソ聯脫走兵二名の會見記事を揭載、紙面を賑はしてゐるが、ホワイト氏の報道要旨左の通り

余は日本出先當局のはからひで二名の若いソ聯脫走兵と會見することが出來た、彼等は日本軍から優遇されてゐるやうだ、余に對し彼等は左の如く語つた、我々のスローガンは自由の祖國防衞にあるが牛や馬その上納屋まで奪はれた現在、我々兵卒は如何にして祖國を防衞することが出來ようか赤軍の士氣は紊亂し若い士官さへいざ突擊の際は落伍してゐる、士官の生活は好いが兵卒は充分食ふことが出來ずスープがあつても肉がなかつたり、お茶があつてもパンがないといふ有樣だ、從つて我々は口では自由のため戰つてゐるとはいつてゐるがいざ突擊といふ際は續々と落伍して了ふのである

# ソ軍機の飛來なし
# 緩慢な砲擊依然續く

【東京國通】陸軍省十日午後六時發表＝午後三時半頃までの情況左の如し

イ、張鼓峰前面のソ軍はわれと約五十米を距て相對峙しあり、ソ軍兵力は步兵約二ケ大隊なり、五十二高地及び沙草峰方面には變化なし

ロ、水流峰及び下臥峰には緩慢なる砲擊を受けつゝあり

ハ、わが砲兵は洋館坪の北方稜線上のソ軍砲兵を制壓中なり

ニ、天候良好なるもソ軍機飛翔せず

## 京城ソ聯總領事歸國
### 引揚の前提か

【京城國通】京城駐在ソ聯總領事アイシン氏は夫人令息同伴今回三年振りに賜暇歸國することに決定、近く出發することになつたので十日午前朝鮮總督府に南總督、松澤外務部長を訪問挨拶を述べた、同氏の賜暇歸國は約三ヶ月の豫定であるが、豫てソ聯の京城總領事館の引揚げの噂も傳へられ且つ滿ソ國境現在の事態等に鑑み或は引揚げの前提ではないかと頗る注目されてゐる

# 滿洲へ嫁げ
## 拓務省のお役人連が
## "花嫁募集"に行脚

【東京國通】拓務省のお役人達が舌の勤勞奉仕で滿洲移民の花嫁御寮を捜してゐる、即ち拓務省が昨年度からはじめた二十ヶ年間五百萬人の大量移民群を滿洲の沃野へ送らうといふ例の移民國策の遂行が事變を契機としてますます必要となり、わけても移民群をして第二の故鄉たる滿洲に永住させるためには何より先づよき配偶者を得ることが先決問題なので、滿洲移民に對する國民の認識を深め大々的に大陸に出を奬勵、同時に移民の花嫁志願者を糾合すべく同省拓務局を擧げて全國的に講演行脚を開始したのである、出發隊は既に七月下旬東北地方へ向つたが現在で右松亞第一課長が兵庫縣下で連日暑熱と戰ひつゝ「滿洲へ嫁げ」の舌戰を續けてゐるのをはじめとして、東亞第一、第二課及び總務課を擧げて二十餘名の事務官技師が各府縣に出動、縣廳の首腦部を集め講演や座談會を行ひ、ついで市町村に足を伸ばし連日東奔西走し、町村長をはじめ產業組合、農會の役員や農民達と膝を交へて懇談を重ねてゐるが、交通機關のない山奧へもテクつてわけ入るといふお役人の熱心と苦勞が報いられてか早くも各府縣長宛に花嫁志願者が殺到係員を面喰らはせたり喜ばせたりの盛況、お役人達の舌の勤勞奉仕はかうして豫期以上の好成績を收めさうだ

## 谷本前海軍部司令官の光榮

滿洲國皇帝陛下には今回練習艦隊司令官に榮轉した前駐滿海軍部司令官谷本馬太郎少將の在任中の功績を嘉され十日午餐陪食の榮を賜り工藤侍衞處長を差遣し記念品の御下賜あつた、司令官は重ね重ねの思召に感激してゐる



## 偶語

幾らあつても足りないと云ふ國都の求人難は相當深刻なるものあるとき市内に邦人青年浮浪者が近來めつきり增へたといふ▼これら青年浮浪者は大陸に憧れ何のあてどもなく無一文で故鄉を飛び出した無定見は大いに戒しむべきであるがこれも青少年時代に誰しも描く空想であつて無下に責むべきことではない▼折角萬里の異鄉に志したものを浮浪者に陷れたことはその人の意氣地がないといふよりも國都の社會施設の不完全を暴露するものである▼康德五年度の特別市豫算一千二百萬圓のうち職業紹介所の豫算は幾何を計上してゐるのか人口四十萬に垂んとする國都の職業紹介所に▼僅か四名やそこらの職員を配することはその人々が全部人間を離れた神佛であつたとしても完全なる機能を遂行することは出來まい▼グループだけの音樂協會の指導者に高給を拂ふことは惡いとは云はないがそれよりももつともつと切實なる方面に用ふる途は幾らもある筈だ

## 人事往來

▲作間章氏（同和自動車）十日來京ヤマトホテル
▲宮川米次氏（傳染病研究所）同
▲藤田通成氏（同仁會主事）同
▲木原均氏（京大教授）同
▲柳井勇三氏（興銀）同
▲福田節雄氏（東大助教授）同
▲西健氏（東大教授）同
▲三毛一夫氏（吟爾賓學院長）同

## 農業學校長一行

【東京國通】文部省より選ばれて滿洲移民實地訓練を行ふこととなつた農業學校長及び敎員代表三十名の一行は十日午後三時三十分東京驛發渡滿した

## 和久田氏北行

體育保健協會和久田三郎氏は角道指導のため約二十五日間の豫定をもつて國境方面を巡回することゝなり十日午後六時二十分發あじあで黑河へ向け出發した

## 電力管理調査委員發令

【東京國通】電力國家管理の電力調査委員會委員、同臨時委員並に幹事は十日附を以て發令されたが、委員は樋貝法制局參事官、石渡大藏次官、小野遞信次官、大和田電力管理準備局長官以下八田嘉明氏その他學識經驗者廿二名である

# 山西省南段の
# 殘敵掃蕩戰活潑
## 全省確保の日近し

【北京十日發國通】山西省南段における殘敵の掃蕩戰は着々進展しつゝあり、山西省確保の日は目睫に迫つた、森本部隊は七日排縣から張店鎭（夏縣南方）東方に陣地を占領せる四川第百四、百七十六兩師以下約三千の敵を攻擊、二里に亘り數線の陣地に據る頑強なる抵抗を排し八日南方馮庄に進出、敵を潰走せしめ、九日から引續き果敢なる追擊を敢行、一齊に黃河々畔茅津に進出、茅津東北約二里の地點で約四百、西方楡樹灣附近で陣地を占領せる敵約三百を潰滅せしめた、張店鎭附近における敵遺棄死體二百五十、わが死傷約七十である、〇〇部隊は八日　氏西方二里半眉陽およびその周圍にあつた約四千の敵を擊破し、九日朝來臨晉（眉陽西方五里）を包圍攻擊して敵に多大の損害を與へた敵の遺棄死體四百、わが方の判明せる死傷十六、一方岩切部隊は運城より猗縣方面に進擊しつゝあり、森本、岩切、〇〇三部隊の快速南下進擊は全山西の敵據點中平陸、蒲州などの極小部を僅かに餘すのみとなつた

## 海軍機中南支爆擊續行

【上海十日發國通】艦隊報道部發表＝九日海軍航空隊は中支方面に於ては吉安、樟樹鎭を攻擊せるほか大湖西方地區における敵集團部隊を各所に爆擊しこれに多大の損害を與へたり、また江上艦船を攻擊に向へる部隊は　春下流に軍用汽船一隻を爆破これを擱坐せしめたり、廣東方面軍事施設攻擊部隊は左記を攻擊せり（一）廣東市内省黨部及びその附近軍事施設を爆擊大破す（二）增步軍需工場を爆擊數棟を爆破す（三）粵漢鐵道方面　イ西村軍用貨車群を爆擊貨車十數輛を爆破、線路數ヶ所を切斷　ロ江村軍用列車を爆擊貨車十數輛を爆破、線路數ヶ所を切斷　ハ軍田附近鐵橋の一部を爆破し線路三ヶ所を切斷、または埋沒せり（四）廣九鐵道石碑附近線路數ヶ所を切斷、軍需品格納所を爆破炎上せしむ（五）白雲飛行場格納庫一棟を爆破し格納庫は猛烈に炎上せり

## 金澤少佐着任

南新京憲兵分隊長に新任の金澤淺夫少佐は十日午後六時二十分着列車で着任した

## 非公式軍事參議官會議

【東京國通】陸軍では十日午前十時より陸相官邸に臨時非公式軍事參議官會議を開催閑院參謀總長宮、朝香宮兩殿下をはじめ奉り杉山軍事參議官、板垣陸相、東條次官、多田參謀次長、中村軍務局長以下關係官出席、陸相より支那事變その後の經過ならびに張鼓峰事件につき說明した、なほ引續き同十一時半より在郷大將會を開催内山、大井、河井、菱刈の諸大將以下二十四名出席、午餐を共にして同樣報告種々懇談、午後一時散會した

## 社說　近代戰と宣傳

宣傳といふものが近代戰において重要な役割を持つてゐることは極めて明瞭な事實である。[illegible]

…しかつたのだ」といひ「若し宣傳なるものがその性質を會得した人の手にかゝつたらこれは實に恐るべき武器となるものである」と言つてゐる。

宣傳には對外宣傳と對內宣傳とがあるが、その何れにおいても「正義は我にあり」となし、更に戰爭の避くべからざる理由を何人にも納得出來るやうに示すことが最も大切である。歐洲大戰において聯合國側の採つた宣傳方法を見ると、彼等は獨逸軍を野蠻としてその國民に示し、戰爭の慘害を發表するに當りすべての原因は獨逸軍にありと說き兇惡な敵に對する憤怒と憎惡の念を高まらせることに努め同時に大きな敗戰に遭つても人心が動搖せぬやう豫め國民の精神的地盤を固めて置いたのである。獨逸のツエツペリンが幾度かロンドン上空を襲ひ大量の爆彈を落下して悠々立ち去つても、市民は少しも動搖せず最後の勝利を信じてゐたとは英國民の沈着さを示す適例としてよく聞かされる話であるが、これは寧ろ英國政府の對內宣傳が行き屆いてゐたことの好例であると見る方が妥當であらう。

今次事變に際して支那側が [illegible]

## 滿獨貿易協定改訂
## 十五六日頃正式調印
### 兩者の意見完全に一致す

滿獨修好條約の締結に成功し兩國永遠の外交親善關係を樹立した滿獨兩國政府は更に兩國貿易關係を新事態に適應せしめ兩國經濟提携の不動の基礎を確立するため滿獨貿易協定の改訂をなすべく七月六日以來クノール駐滿ドイツ通商代表との間に約一ケ月の折衝を續けて來たが、この程兩國政府間に完全なる意見の一致を見るに至つたので、來る十五、六日頃新京外務局長官室に於て蔡外務局長官と全權大使の資格を以て出席するクノール獨逸代表との間に右新貿易協定に正式調印することになつた

## 興銀株主總會
### 富田總裁演說要旨

別項興銀第三回株主總會席上富田總裁は滿洲經濟界の概況と同行業績の大要に就き大要左の如き演說をなした

□

今年上半期中におけるわが經濟界の推移について最も重視すべきことは昨年より實施せられつゝある產業開發五ケ年計畫が支那事變の進展に伴ひ更に飛躍的擴張促進を必要とするに至り、本年五月同計畫修正要綱の確立を見たことである、その結果各部門にわたつて計畫の增大を見るに至つたのであるが、就中現下時局の要請大なる鑛工業部門においては計畫目標の擴大並にその急速化をはかることゝなり、又重工業部門の開設については昨年十二月創立を見た滿洲重工業開發會社の綜合的企業組織の下に傘下諸會社の擴充或は新設等着々事業の進展を示す等修正五ケ年計畫の遂行については各機關の協力の下に遺憾なき實行體制を整ふるに至つたのである、しかしてこれが所要資金は舊計畫に比し略々倍增し、第二年度以降の所要資金總額は約五十億圓の巨額に上るものとみられてをるのである

次に叙上の情勢下における一般經濟界の推移について概說すれば昨年度における全國主要農產物收穫高は總量一千六百五十九萬瓩で、主要作物別にみると大豆四百十二萬瓩、高粱四百萬瓩、粟三百十三萬瓩、玉蜀黍二百九萬瓩、小麥百六萬瓩等である

本年度の收穫高豫想は未だ公表されぬが、茲に注目を要することは修正五ケ年計畫においても特に大豆の增產計畫が强調されてゐることである、申すまでもなく大豆はわが特產物の大宗として輸出の大半を占めてをり、現下日滿を一體とする國際收支調整の見地からこれが輸出の振興は極めて重視されてをり、即ち作付面積の擴大その他により昨年度生產四百十二萬瓩を本年度四百五十萬瓩に、計畫最終年度たる康德八年度にはこれを五百萬瓩と爲すべき增產計畫を樹て、その實現に努めつゝあるのである

次に本年上半期におけるわが國外國貿易をみるに輸出總額三億九千二百四十九萬圓、輸入總額五億四千三百五十四萬圓に達し、差引一億五千百五萬圓の輸入超過を示した、これを前年同期の貿易額と比較すると輸出において三千四百二十二萬圓、輸入において一億三千五百七十八萬圓を增加し、結局一億百五十六萬圓の入超增加である、わが外國貿易が逐年躍進の一途を辿つてをることは、わが產業開發の進展を反映するもので慶賀に堪へぬ所であるが、半面において入超が益々增加してゐることは注目せねばならぬ、支那事變以來わが國においては日本の貿易政策に呼應し、爲替管理法を强化し、又貿易統制法を實施して、日滿一體經濟の實を擧げつゝあるが、これにより日本を除く諸外國よりの輸入は一層制限せらるゝと共に對日貿易就中その輸入は益々增大しつゝある、即ちわが輸入超過は對日貿易の結果であり、日本を除く所謂對第三國貿易は依然出超を示してゐるのである

即ち當期におけるわが對日貿易は輸出二億二千六百六十萬圓、輸入四億一千五百八萬圓で、差引一億八千八百四十八萬圓の入超であるが、對第三國貿易は輸出一億六千五百八十八萬圓、輸入一億二千八百四十六萬圓で差引三千七百四十二萬圓の出超である、しかしながら第三國輸入もその制限甚だしきに拘らず事實において幾分增加の傾向にあり、これは產業建設資材その他必要止むを得ないものが多い結果で、貿易の調整については今後一層の努力を要するものと考へる

なほ對第三國貿易中注意を要するは對支貿易について一言すると支那事變勃發以來對支貿易は輸出入共激減したが、その後北支及び中支における情勢一變と共に貿易關係も漸次恢復の步を進めつゝあり、最近各月の趨勢は既に前年同期分を凌駕して益々躍進の勢を示してゐる

次に物價の大勢をみるに當期初來昂騰の一途を辿つてゐるが、最近に至つて益々その趨勢を强めてゐる、即ち康德四年平均を基準とする全滿卸賣物價總指數は本年一月の一〇一・〇より續騰して四月一〇七・五を示したが、五月は更に進んで一一四・六となつてゐる

最近における諸物價の昂騰は勿論諸種の原因が錯綜してゐるが、現下非常時局に關聯する物資の需要增加に基くものが多いので政府においても物資の需給調節に對する措置は勿論暴利取締令の强化及びこれに伴ふ主要商品の標準價格公定等の手段により極力その抑制策を講じつゝあり、一方國民が進んでこれに協調し非常の決心をもつて消費節約を勵行するに非ざれば充分な效果を期待することは不可能である、當行が興業債券の吸收儲蓄債券の發行等極力貯蓄獎勵を圖りつゝあるのも一にこの目的に寄與せんとする意に外ならない

當期中における全滿土建界の情況を觀るに六月末現在工事請負高は一億三千萬圓を超え昨年同期現在に比し二倍餘の增加である、本年の工事額の增加は勿論諸材料の騰貴に因るものが極めて多いので之等諸材料の需給關係不圓滑の際を聞きつゝも官民一致幾多の難關を突破して所要の建設を進めつゝある

之を要するに當期中におけるわが金融界の情勢を概觀するに時局經濟を反映して未曾有の活況を呈すると共に益々健全なる發展を遂げつゝある、五月末における全滿金融機關の預金總額は十億百四萬圓、貸出總額八億七千八百十三萬圓で、これを昨年末分に比すれば預金は一億九千二百八十九圓即ち二四%、貸出は一億一千二十一萬圓即ち一四%の何れも增加を示してゐる

これは滿洲重工業開發會社創立に伴ふ資金の流入等がその主因ではあるが、如何に當期中の金融活動の旺盛なりしかを證するに足るものである、又當期中における全滿三手形交換所における手形交換高は十八億四千萬圓で、昨年下半期分に比し二億四千四百萬圓即ち一五%の增加を示してゐることは上記預金、貸出高の增加と共にわが經濟界不斷の進展を示すものである、斯の如くわが金融界が支那事變の長期化と緊迫せる國際情勢下にあつて極めて平靜且つ健全なる進展を遂げつゝあることは洵に慶賀に堪へぬ次第である

終りに當行の業績に就て略述すれば當期中叙上の經濟情勢下に在つて當行業務亦繁忙を極めたので前期に引續き好調に終始し、期末預金三億三千百卅三萬圓、貸付金二億八千八百五十二萬圓に達し、前期末殘高に比し預金は八千七百六萬圓即ち三六%、貸付金は二千九百五十三萬圓即ち一一%の各增加を示した、又之を前年同期殘高に比すれば預金は一億二千二十萬圓即ち五七%、貸出金は一億二千二百二十四[illegible]

更に貸出金の資金用途別をみると農業資金、商業資金等各著增してをり、特に工鑛業資金及び建築資金において激增してゐる、即ち當期末貸付金中工鑛業資金は五千八百四十萬圓、建築資金は四千四百五十六萬圓で前年同期分に比し前者は三千八百二十二萬圓即ち一八九%、後者は二千七百四十二萬圓即ち一六〇%の各激增を示してゐる、右は現下におけるわが經濟界の情勢を反映するものであると同時に當行設立以來時局の要請に應じその使命たる產業開發資金の供給に鋭意努力し來つた結果で、その實績の一端を茲に附言致す次第である、又興業債券は依然累月進展を示し期末契約高九百二萬圓、掛込高百八十二萬圓に達し前期末分に比し契約高四百十四萬圓、掛込高百三萬圓と孰れも倍增してゐる

又本年一月有獎儲蓄債券二百萬圓を賣出したところ即日賣切れの盛況を呈し、第一回の成績として洵に喜ばしきことでこの形勢より見て今後の發行にも充分なる成果を期待し得るものと信じてゐる

本債券の賣上金は政府の特命に依り主として中小工業に對する金融に充當することになつてをり着々實行中である、當期中の貸付金の增加に對しては預金の吸收その他手持資金の運用に依つてこれを賄つて來たのであるが、修正五ケ年計畫の進行に伴ひ今後わが金融界は益々繁忙を加ふべく當行に對する資金の需要亦飛躍的に增大するものと思ふのである、當行はその設立の使命に鑑み夙に預金の吸收債券の發行等に依り極力資金の充實を圖り以て產業開發資金の供給は勿論、一般金融の圓滑に努め來つたのであるが、今後一層國內資金の動員に努め財界の發展に貢獻すべく萬全を期するものである

## 五ケ年計畫を現地に視る（三）
森崎實

[illegible]ちにその全體の採炭に影響することを思へば、如何に今後の勞働力補給問題が大きなものであるかを知ることが出來る、しかも憂慮すべきは各礦山が苦力の爭奪戰を演じ、演ずるであらうといふことだ

勿論五ケ年計畫に基く各生產部門である以上意識的爭奪は極力除けられるとしても不足それ自身が無意識に憂慮すべき現象を招來させはすまいかといふことである、事實この現象は既に現はれて來てゐるともいへる、各礦山が如何に苦力の統制に、足止めに神經を惱ましてゐるか、指紋を取り或は切符制度をやつてゐながらもよくその統制を全うし得ないでゐるのだ、かつて日本の炭業界に勞働者の猛烈なる爭奪戰を起したことがあるといふことを聞くが、丁度滿洲の炭業界に、そして更に全產業界に山東苦力を中心とした今までに見なかつた現象が既に現はれて來てゐることを知る、入滿の制限は今や募集難に轉化してゐる、正は反を呼んでゐるのだ、合への途が與見されねばならぬのが現實の姿である

殊に阜新炭田の如く今まで殆んど開發されず處女炭田とも稱すべきところにあつては或る意味では現行採炭作業自身が大局的見地から見た場合には全炭田の樣相を知る試驗採炭ともなつてゐる實狀にあるから機械と人力との比率が他の既設礦山に比して人力によるところ極めて多いといふこともいへるわけであるので勞働力の補給といふ問題がこの炭田にとつては殊に切實なる問題となつて來る

現在の賃銀は坑外六〇―七〇錢、坑內七〇―八〇錢の支給であるが、一定の豫算額の下に稼行してゐるかうした炭田にとつて臨機應變の賃銀處置をつけ得ないことは苦力の足止めに困難を示すであらうことも想像され、事實山元での惱みでもあるやうだ

山東に人を派し或は苦力頭を探し求めるといふことが行はれてはゐるが、各生產擔當者が等しく同樣のことを行つてゐるので、この點も容易に解決して行かないのも當然である、寧ろこの問題は國家が山元における同樣の切實さを感受して眞劍に處置すべき問題である

大東公司、勞工協會といつた機關を中心とする勞働者の配給機構への檢討が行はれてゐることは聞くが、未だ何らの具體策が出てゐるのを知らない

政府はもつと「今日の問題」としてこれに對處すべき覺悟を示し、さらに具體策を講ずべきだ、しからざれば無益有害の爭奪と、しかして生產の遲滯とを來すであらうことが容易に想像される

### 阜新炭田

若き炭田阜新にとつて五百萬瓩出炭の至上命令が決して容易なものではない事は、假令政治的斷層の影響を考慮外においてもすでに想像されてゐたことである、今時局物資難の眞中においてこの至上命令遂行の第一線にある人々は、今後の見透しについて如何なる感慨を抱いてゐるか、われ〳〵は現地の聲を聞くことにしよう

鐵材の入手が困難となり更に技術者、勞働力の補給をどうするか、生產資材の取得が果して幾何迄確保し得るかと云つた時局の影響による重壓がこの炭田に訪れてゐる事は事實であり、こうした影響の端的な例が孫家灣、太平露天掘の再檢討となつて現はれてゐる事も否定しない、そしてわれ〳〵は五百萬瓩出炭が一通りの腰の据へ方では達成し得るものでないことも認めるが、併しこの炭田に與へられてゐる目標の達成については左程懸念を抱いてゐない、勿論われ〳〵の精神力が如何に旺盛であつても生產素材の注入を俟たずしては出炭不可能なことは明かなことであるが

われ〳〵が不可能でないといふのは現行採炭力より推察してのことである、現在この炭田の日產能力の平均は大體五千瓩と見ることが出來る、例年にない降雨量をみた七月を例にとつて見ても孫家灣一、五〇〇、新邱一、八〇〇、五龍六〇〇、太平五〇〇、平安二〇〇、八道濠一五〇、高德一五〇、合計四、九〇〇瓩といふが如きもので一年の事實上の勞働日數を三百三十日と見るときには年產百六十五萬瓩の出炭をなすことが出來るこの出炭能力に五ケ年計畫によつて割當てられてゐる康德五年度（四年七月―五年六月）のそれに近く今後建設資材の入手が假令困難になつて來るとはいへ、相當程度の資材の取得は豫定し得るものがあるので、五百萬瓩出炭が容易ではないとはいつても決して不可能だとは思へない

## 新舊海軍部司令官　事務引繼

九日着任した高須駐滿海軍部司令官は十日午前八時四十分駐滿海軍司令部に初登廳を爲し、司令部員に對し新任の挨拶を爲した後、谷本舊司令官と事務引繼を終了した、尙谷本舊司令官は午前十一時四十分帝宮に參內し皇帝陛下に賜謁、離滿の挨拶を言上したが、皇帝陛下には在滿中の功績を嘉せられ、午餐を賜ひ御懇談あらせられた由に承る、谷本少將はこの有難きお思召にいたく感激午後一時辭去した【寫眞は新舊司令官の事務引繼】

## 滿鐵理事に
### 山口、平島兩氏內定

佐々木理事の副總裁昇格並に宇佐美、郡山兩理事の滿期退職に伴ふ滿鐵理事後任補充に就ては社內より一名、鐵道省より一名を起用すべく豫て松岡總裁の手許で愼重銓衡中であつたが、愈々社內より山口現鐵道總局次長、鐵道省より現建設局長平島復二郎氏を起用することに內定した模樣で近く正式發令の運びである、なほ平島氏は鐵道省內における鐵道關係きつてのエキスパートで次期次官を囑望されてゐる人物で、同氏の滿鐵理事就任により北京鐵道總局を中心とする滿鐵、鐵道省の合作工作の日滿遂行に寄與する處大なるものありとして期待されてゐる

## 上海佛租界で
### 迫擊砲彈の誤發騷ぎ

【上海十日發國通】八・一三記念日を前にして上海市民が各種暴動計畫に恐れ慄へてゐる折柄十日午前十時廿分フランス租界西南端に近きアベニユーペタン路の大通りに突如砲彈落下炸裂し附近住民通行人はもとより神經が尖り切つてゐる佛租界工部局をすはとばかりに緊張させたが調査の結果これは單なるペタン路のフランス警備隊火藥庫で迫擊砲彈を裝塡作業中人騷がせな誤發をやつたものと判明、幸ひに死傷者もなく官民ともに一先づ胸をなで下した

## 鹿鐘麟河北潛入

【上海十日發國通】漢口來電によると、河北省主席に任命された鹿鐘麟は同省北部奧村に潛入すべく九日洛陽郊外まで數百人の見送人があつたがそれから先は一人の護衛もなく自分の荷物を自分でひつかついでしかも徒步でとぼとぼと寂しく出掛けていつた、かつては東北軍の驍將といはれた鹿鐘麟も張學良沒落後蔣介石から繼子扱ひにされ今またこの悲慘な道行を强要されたものゝあはれを感ぜしめてゐるが、支那側でも一省の長官がかくの如き淋しい赴任をしたのははじめてだといはれてゐる

## 大公報發刊

【香港十日發國通】事件前まで上海及び天津で發行されてゐた蔣介石機關紙大公報は上海陷落後漢口に移轉發行を續けてゐたが、漢口總引揚げにより來る十三日より香港で發行に決定元國民政府實業部秘書長金誠夫が編輯局長に就任することゝなつた

## 國防皇軍慰恤献金品（本社取扱）

一金二萬二千四百四十六圓五十三錢五厘（關東軍司令部）
一慰問袋千三百三十六個（同）
一金七十圓軍用家畜慰問金（同）
一金三百圓也（國防館基金へ）
一金五千〇〇三圓三十四錢（駐滿海軍部へ）
累計二万七千八百十九圓八十七錢五厘
……八月九日迄の分……



## 商況欄（九日後場）

●大連株式（短期）

| 品名 | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 五品 | [illegible] | [illegible] |
| 東新 | [illegible] | [illegible] |
| 滿業 | [illegible] | [illegible] |
| 同新 | [illegible] | [illegible] |
| 鐘紡 | [illegible] | [illegible] |
| 滿鐵 | ― | ― |
| 大新 | ― | ― |
| 土木 | ― | ― |
| 豆新 | [illegible] | ― |

奉天株式（短期）

| 品名 | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 滿取 | ― | ― |
| 東新 | [illegible] | [illegible] |
| 大新 | [illegible] | ― |

| 品名 | 値 | |
|---|---|---|
| 滿業 | [illegible] | ― |
| 同新 | [illegible] | ― |
| 日產 | ― | ― |
| 五品 | ― | ― |
| 滿鐵 | [illegible] | ― |
| 同新 | ― | ― |
| 鐘紡 | ― | ― |
| 電甲 | [illegible] | ― |
| 同乙 | [illegible] | ― |
| 日曹 | ― | ― |
| 新郵 | ― | ― |
| 電業 | ― | ― |
| 化學 | ― | ― |

手形交換高（九日）　三三枚　[illegible]



## 鮮魚小賣相場（八月十日）

| 品名 | 最高 | 最低 |
|---|---|---|
| 活鯛 | 一一〇 | 七二 |
| 氷鯛 | 七〇 | 五〇 |
| 中小鯛 | [illegible] | [illegible] |
| カスゴ | 三六 | 二七 |
| チコ鯛 | [illegible] | [illegible] |
| チヌ鯛 | 三〇 | [illegible] |
| アマ鯛 | 九〇 | 六五 |
| イセエビ | [illegible] | [illegible] |
| 車エビ | 一四五 | 一三五 |
| 白サエビ | 一五〇 | 一四〇 |
| 中アジ | [illegible] | [illegible] |
| マグロ | 二七 | 二一 |
| 小アジ | [illegible] | [illegible] |
| メジロ | [illegible] | [illegible] |
| ヤガラ | 三五 | 二二 |
| ヒラス | [illegible] | [illegible] |
| マナカツヲ | 二七 | 一五 |
| マス | [illegible] | [illegible] |
| サワラ | 二〇 | 一八 |
| サゴシ | [illegible] | [illegible] |
| スズキ | 二二 | [illegible] |
| セイゴ | 一六 | 一八 |
| ニベ | 一六 | 一三 |
| アジ | [illegible] | [illegible] |
| サバ | [illegible] | [illegible] |
| ギザミ | [illegible] | [illegible] |
| 赤ムツ | [illegible] | [illegible] |
| アコウ | [illegible] | [illegible] |
| メバル | [illegible] | [illegible] |
| アブラメ | [illegible] | [illegible] |
| ボラ | [illegible] | [illegible] |
| スクチ | [illegible] | [illegible] |
| タコ | [illegible] | [illegible] |
| 飯蛸 | [illegible] | [illegible] |
| 小イカ | [illegible] | [illegible] |
| 紋甲イカ | [illegible] | [illegible] |
| 甲イカ | [illegible] | [illegible] |
| 水イカ | [illegible] | [illegible] |
| ヒラメ | [illegible] | [illegible] |
| シイラ | [illegible] | [illegible] |
| ハゲ | [illegible] | [illegible] |
| イナガシラ | [illegible] | [illegible] |
| コノシロ | [illegible] | [illegible] |
| コチ | [illegible] | [illegible] |
| オコゼ | [illegible] | [illegible] |
| キス | [illegible] | [illegible] |
| ハゼ | [illegible] | [illegible] |
| サヨリ | [illegible] | [illegible] |
| アナゴ | [illegible] | [illegible] |
| タナゴ | [illegible] | [illegible] |
| 赤エイ | [illegible] | [illegible] |
| 白魚 | [illegible] | [illegible] |
| ウナギ | [illegible] | [illegible] |
| アユ | [illegible] | [illegible] |
| 鮑 | [illegible] | [illegible] |
| カキ | [illegible] | [illegible] |
| 貝柱 | [illegible] | [illegible] |
| 帆立貝 | [illegible] | [illegible] |
| 赤貝 | [illegible] | [illegible] |
| 蜆 | [illegible] | [illegible] |
| オバ | [illegible] | [illegible] |
| 黒子 | [illegible] | [illegible] |
| チクワ | [illegible] | [illegible] |
| （切り身相場） | | |
| 鰤 | [illegible] | [illegible] |
| スキ | [illegible] | [illegible] |
| ヒラス | [illegible] | [illegible] |
| サワラ | [illegible] | [illegible] |
| ニベ | [illegible] | [illegible] |
| ブリ | [illegible] | [illegible] |
| マス | [illegible] | [illegible] |

## 讀者の領分

投稿歡迎　中傷不可

### 白菊校の石垣に就て

先頃の豪雨で白菊小學校の石垣が崩壞した。然し幸に人畜には何等被害がなくてホッとした。元來あの石垣は去る年の冬結氷期に入つたから築造されたものである。從つて總てが天麩羅張りと云ふか膏藥張りと云ふか、ホンノ體裁丈けを保つた危險極まる不正工事である。彼の無理な工事を檢收して大きくをさまつてゐる滿鐵は一體何らかしてゐる

あれで大丈夫か、崩壞は無いか、滿學兒童に怪我人が出るやうなことは無いであらうかとは、その當時から吾々父兄達の間には大した懸念が掛けられてゐた。果せるかな不幸は的中して大崩壞を來した。そこで後に殘る問題は一部未崩壞のまゝ現存する石垣である。これも前同樣の不正工事の一部で唯單に天麩羅張りの危險物が辛うじて殘骸を保つてると云ふ態である。就ては近く着手さるべき修復工事には之等殘部も含めた全面的な新規政策をやつて貰ひ、絕對安心して兒童を通學せしめ得る石垣にしていただき度い。あの石垣の直下は步道であることを記憶していただき、學校組合、校長、父兄會の方々に特に御願ひ致します。尙右に對し御方針の程も本欄で一應伺へたら更らに結構と存じます。（父兄の一人）

# 留學生派遣に就て
## 皆川教育司長談（中）

### 學席設置制度

1 學席設置要旨

留學生認可制に基き嚴正なる考試に合格して民生部大臣より留學認可證を下附された留學生は夫々留學地に赴き指定學校入學のため駐日滿洲國大使館より入學紹介書の交附を受け入學手續を執るものであるが滿洲國政府に於て留學生を入學せしめんとする日本國諸學校は概ね日本人學生の志願者も亦多數に上り從て激甚なる入學試驗を受けざるべからざる狀況にあり留學生は其の入學に關し甚だ困難を感じ、指定學校の變更等に依り滿洲國政府の本意とせざる學校に入學のやむなきに至り留學の效果を薄くするの惧れ甚だしかりしを以て茲に日本國文部省を始め關係機關の諒解及協力を得て今後派遣すべき留學生は一層其の素質優秀なる者を選拔すると共に滿洲國政府の希望する高等學校、高等工業學校、高等農林學校、高等師範學校及大學等の諸學校に每年一定人員の學席設置方を依賴し派遣留學生の指定學校入學を可能ならしめ以て留學生派遣の目的達成を期してゐる

尙一言附加したいことは旅順工科大學、南滿洲工業專門學校、大連高等商業學校及滿洲醫科大學等に派遣すべき留學生は學席設置の範圍外に在り此等の留學生に對しては民生部大臣下附の留學認可證を入學手續書類に添附して指定學校に提出し該校の定むる入學試驗を受くるを以て足る

2 入學試驗

學席設置は決して留學生に對し無試驗入學を意味するものに非らずして國家の必要且つ適當と認めたる學席設置學校に留學生を入學せしめんがためには一應其の學校の定むる入學試驗を受けしめ其の成績の程度に依り日本人學生と伍して修學し得る者は之を本科生とし然らざる者は之を特設豫科或は後に述べる留學生預備校に入學せしめ更に嚴重なる補充教育及訓練を施して將來性のある者に限り留學を認むるものなるを以て留學生は須からく此の點に留意し指定學校の入學試驗に優秀なる成績を以て合格せられんことを希望する次第である

3 學席經費

學席設置學校は特に滿洲國政府の要望に依り留學生を收容し之を教育せらるゝを以て所要の施設經費は別途に考慮を要するに依り每年の經費總額は日滿兩國政府より折半補給することになつてゐる、隨て從來日本國外務省文化事業部より留學生に給與せる補助費は滿洲國民生部に於て之を引繼ぐこととし將來留學生に對する補助費支給は滿洲國民生部のみに限定されてゐる

### 留學生に對する預備教育

留學生は每年施行する認可考試に合格したる者を派遣するが何分日本國の高等專門學校程度以上の學校に留學可能なる適格者を選拔するものなるに依り其の選定標準は比較的高く從て認可考試に合格し得るものは少數の優秀なる者に限られ大多數の從前の高級中學校又は新學制に依る國民高等學校程度の學校卒業者に對して留學を志願する者に對しては更に學力の補充教育就中留學生たるの人格的、國體的訓練を實施するに非らざる限り留學の實効を期待し難き處あるに因り康德五年三月十日附勅令第三十二號を以て留學生預備校官制公布せられ專ら留學生志願者に對する前述の教育及訓育を施すことになつてゐる

### 留學生に對する指導監督

1 學生指導の六大精神

留學生に對する指導監督上の黃金律と謂ふべきは左記の六大要綱である

一、國家的精神を養成す
二、日滿一體觀を養成す
三、民族協和の精神を涵養す
四、犧牲奉公の精神を涵養す
五、國體的精神を涵養す
六、勤勞精神を涵養す

2 駐日滿洲國大使館

留學生の認可及派遣に對する事項は民生部大臣の主管なることは前述したるところであるが既に日本國に留學した學生に對する修學上の指導並に監督に關しては事實上民生部大臣は其の權限を現地に於て行使するに適當ならざるを以て勅令（留學生に關する件）を以て日本國に在る學校に留學する留學生は日本帝國駐箚特命全權大使が之を監督することになつてゐる

3 留日學生會

駐日滿洲國大使の留學生指導監督に關する具體的行使は全留學生を以て留日學生會を組織せしめ其の在學する學校に分會を置き學生をして建國精神を體得實踐し自律自肅切磋琢磨共助提携に依り日本國に於ける留學の目的を達成せしむるにあり而して大使は自から學生の會長となり留學生在學校の學生主事又は指導教職員を分會長に委囑し學校と密接なる連携を保ちつゝ留學生指導に當つてゐる

尙財團法人滿洲國留日學生會館（東京市小石川區一番地）は留日學生會の本部として留日學生の指導監督上必要なる物的設備を有し且つ諸般の事業を遂行する任に當るものなるを以て留學生は務めて同會館の實際指導に從ひ及其の設備を善用し以て修學の目的を達成せられんことを希望する

### 卒業留學生に對する就職斡旋

我が邦は建國後日尙淺きにも拘らず隆進を續け從て各分野に必要なる人材を需むるや實に熾烈なる狀態に在り、蓋し政府に於て留學生を選拔派遣するも此の實情に鑑みたるところあるに外ならず卒業留學生は其の補助費生たると自費生たるとを問はず又官途に就く者と實業界を希望する者たるとを問はず一律に國務院總務廳人事處に於て之を統制し人的資材の需給調整を計り居る次第なるに依り卒業期にある留學生は須からく此の點に注意し本國政府又は駐日大使館よりの指示に從ひ違背なきやう行動せられんことを希望する

**臨時爲替局店開き**　關東州を含む全滿洲の爲替統制を强化し管理事務の一元化をはかるための臨時爲替局は十日より新京大同大街中銀新社屋內に開設した【寫眞は中銀表玄關に揭げられた看板】

# 社、國線共濟規定を一元的統一改正
## 十月一日から實施

鐵道總局では滿人雇傭員（露人を含む）共濟機關として社線にあつては相互共濟規程國線においては同仁共濟規程の二種類を規定したゐたが、今回規程を一本に統一すると共に不合理な點を改正して新たに滿鐵同仁共濟規程を制定し來る十月一日より實施することゝなつた、改正の要點左の如し

一、舊同仁會員（國線從業員）に對しては新たに分娩料制度を設け（五圓）又從來の葬祭料五圓を十圓に改正

一、本人が病氣せる場合においては治療費の七割、社線においてはその全額を支給してゐたが、之を一律に八割と改正、又家族に對する治療費は從來全然支給してゐなかつたが今回四割乃至五割を支給することゝした

# 軍用適格馬大增產斷行
## 新馬政計畫大綱

【東京國通】支那事變勃發以來わが國として未曾有の多數軍馬が徵發せられ馬政上幾多貴重なる經驗に遭遇し、昭和十二年度より實施された第二次馬政計畫にも根本的改正を加へるの必要が認められたので農林省馬政局では過般來陸軍省と緊密な連絡をとり戰時下馬政計畫の樹立に關し愼重協議した結果このほど原案の大綱を得るに至つたので八日民間側の意向を聽取、さらに來る廿四日開催される第十回馬政調查會總會に諮問することゝなつた、新馬政計畫の大綱は去る六月卅日發表された陸軍の要望事項に即應し地域的、役種別馬產方針を基調に軍用適格馬の大增產を斷行せんとするものでこれに要する經費八十萬圓を明年度豫算に計上することゝなつた、その大綱左の如し

一、日滿を通じ軍馬の生產分布の調整をはかり戰時下馬資源の培養充實に努む

一、內地においては軍隊所要の有能馬の資質向上、繁殖に努め外地、滿洲においては所要馬數の整備に努める

一、軍馬に適當な種類は原則としてアングロノルマン系とし他種は競馬經濟に影響を齎らさゞるやう制限するも體質、廣軀、四肢强健なるものは軍馬に適す

一、種牡馬は速かに全部を國有とす

一、その他在鄉軍馬の集團調練を行ふ

尙事變對策は來年度さらに擴充實施する



### 競馬法を改正

【東京國通】支那事變における軍馬活躍の結果に鑑み產馬計畫の再檢討が陸軍、農林兩省方面から要望されてゐるので日本競馬會では今回競馬をして國策の線に順應せしめるため具體的方法の研究に着手することになり、八日改正委員會を組織した、委員會の研究事項は現行競馬法の全階に亘るもので相當の改革が實行されるものと見られてゐる

### 市立救濟院
#### 宏濟院と改稱

南嶺の新京特別市立救濟院は八月五日附をもつて新京特別市立宏濟院と改稱された改稱の理由は舊政權時代に一般浮浪者收容者に對し一時は足枷をかけ刑務所と同樣の取扱を爲したので市民の腦裡深く惡印象を刻み込んでゐる爲特別市に接收後設備を完全にし社會事業的使命の遂行に努力して來てゐるにも拘らず、一般市民は救濟院を忌避する傾向があるのでこの弊を除去し、王道樂土の餘惠をたれる慈善事業に相應しい名も宏濟院と改稱するに至つたものである

# 無敵を誇る打擊陣
# タイガースの全貌
## 和衷協同戰線に躍る面々（一）

待望の强打軍大阪タイガースは愈よ十三日より三日間西公園球場に於て日本一を誇る投手團を以て岡都各チームと交戰することになつたが何れも球界に名ある面々その精錬されたプレーが期待されてゐる以下タイガースの紹介をしやう

△主將松木謙次郎（內野手）（出身明治大學）かつて北陸の常勝軍として時めいた敦賀商業の黃金時代を築き上げた當時の松木君は、左利投手として敦商のプレートを死守し速球とインドロップに相當見るべきものがあつたが、明大に入ると共に一壘を死守し專ら力を打擊に注ぎ由來强打者、卒業後大連實業團に入り滿俱に居た山下君と共に滿洲球界二大强打者と稱せられタ軍結成さるゝや入つて主將の印綬を帶び流石に守つては名一壘手として鐵桶の守備に輝き、打力は昔かはらず正確な選球に時に鮮やかなセーフテイバンドで見事敵を攪する一番打者で昨春リーグ戰では三割三八の打擊率を擧げ首位打者の榮譽を獲得した性質溫健、一軍を統帥する主將として最適任者だ

△景浦將（外野手）（出身立教大學）一昨夏苦節十數年の宿志成つて遂に全國中等學校優勝野球大會に見事榮冠をかち得た松山商業の出身三壘手、投手として好守好打を以て鳴る、昭和八年、立教大學に入學して以來も眞摯な性格と眞劍な努力は投手として同年秋、對法政二回戰を初陣として四勝一敗の輝かしい戰績を殘し、九年度立教の制覇に際しても主戰投手菊谷を助けての功績は誠に輝かしいものであつたタイガース軍の結成なるゝや入つて外野手として或は投手として宿望に悖らず活躍してゐるが、殊に其の力ある打擊は數本の本壘打の記錄を殘し改修されに甲子園球場の最初のホームラン打者も君であり又昨秋リーグには三割三三の打擊率を擧げ、春の松木に次いで首位打者の榮譽を擔ひタ軍のために萬丈の氣を吐いた、現在專ら打力を生かすべく勝村の內野と同樣外野に退いてゐるが機に臨んでは持前の豪球に物を言はせるといふ選手である

△山口政信（外野手）（出身日新商業）市岡中學、浪商等の古豪を凌駕して一昨春選拔大會に初陣した日新商業の主將、日新商業が一躍して錦城下に强チームとしての名聲を博するに至つたのは實に君がある爲であつた、浪商から轉じて日新に入つた當時は投手をやつてゐたがその打棒の冴えを益々發揮すべく、外野手に轉じてセンターを守る事になつたのだがタイガース軍に入つてからも外野手として特に攻擊戰に輝かしい偉勳を立つてゐる名古屋に於ける職業團リーグ戰にてタイガース軍が優勝した時の殊勳者は實に君であり其の健棒に依つて、タイガース軍は、初めて優勝者の榮冠を贏ち得たものであつた、對阪急軍の定期戰第一回戰に於ても、あの廣い甲子園でレフトオーバーの大本壘打を二本もかつ飛ばし怪打者として全く敵膽を寒からしめたものである

△門前眞佐人（捕手）（出身廣陵中學）廣島からは球界に名選手をたくさん送つてゐるが、君も亦小川、平桝、岡田等と共に廣陵中學出身の逸材である、本壘を死守して無比なる强肩と捕球の確實を誇る、先輩小川捕手が入營してからは、タ軍のレギュラー捕手として其の眞價を發揮してゐるが、ピンチ打者としても同軍中隨一であり名古屋大會の際對巨人軍戰にピンチヒッターとして起用され見事安打をカッ飛ばして決勝の一點をもたらした勳功は、今猶ファンの記憶に新らしきものがあるであらう廣陵中學當時は常に四番を打つてゐた强打者であり、一昨秋神戶に於て對巨人軍との一戰等には、九回の表に於て大本壘打をかつ飛ばし、味方を勝利に導く等會心な劇的プレイを演じてゐる、昨秋リーグNO・1で田中捕手と共に好捕手陣に於ける守備率は十割成績を見せてゐる、タ軍の石本監督初め首腦者も君の得意のヒネクレ球を買つて投手に轉ぜしめようとしてゐるからその曉には充實せるタ軍の投手團に拍車の役を勤め益々トーチカ陣地を構成するであらうから之を攻落するのは仲々骨が折れるであらう

△藤村富美男（內野手）（出身吳港中學）廣商、廣陵中學、廣島一中等强豪蕨び立つた廣島縣下に吳港中學が突然頭角を現はしたのは投手藤村の快腕によるものであつた、彼の入學によつて吳港中學は一躍縣下の諸豪を斬從へ、遂に九年夏の甲子園大會に於て全國に覇を唱へ眞紅に燃ゆる優勝の大旆をかざして中學球界の覇王として、甲子園原頭にそゝり立つ野球塔に榮譽ある優勝名を刻み更に十年秋の神宮球場大會に於ても榮えある優勝旗を獲得し巨人軍の澤村投手と共に中學界不世出の快腕投手の名を恣にしたのである、全く吳港中學時代は母校の野球部を一人で背負つて立つてゐた觀があり、打擊に於ても常に四番を打ち强打者としての譽を荷うてゐた、タイガース軍の結成なるや、望まれて馳せ參じ投手より二壘に轉じたが今ではすつかり地についた樣だ、二壘は投手の古手を送る場所とは言ひ乍ら、仲々廣くは守りにくいシートを此頃の君はよく活躍して、苅田（セ）高橋（イ）大友（ラ）に次ぐ守備成績を見せ、一方打擊に於ては景浦、鬼頭に次ぐ第三位を昨秋リーグに示してゐる、年もまだ若いし將來共にタ軍の至寶として華々しい活躍を續けるであらう

△藤井勇（外野手）（出身鳥取一中）山陰球界の名門鳥取一中の十年度チームの主將として、其の快打は一軍の華と謳はれたもの、山陰人特有な落着きのある地味なプレイアーであるタイガースに入つてからも一昨年の職業團リーグ戰では打擊の凄さと確實さを遺憾なく發揮し、職業リーグ戰最初のリーディング・ヒッターとして大トロフイーを獲得した、一昨秋神戶に於ける對巨人軍との一戰に樽越大本壘打をカッ飛ばしたが、これなどは君の會心の當りと言ふべきであらう、昨秋も藤村、山口、景浦君等と共に相當の當りを見せてくれたが、然しその內で君だけは他に比べて一寸スランプに入りかけた感があつた而かし今春は君もこのスランプを切り拔けるであらうが、まあ大いに精進されんことを切望する

【寫眞上からタイガースのペナントと松木君主將】

# 家庭

## ご飯を腐らすなんぞ 非常時下お台係の資格なし!

### 長保ちする味つけご飯など あの手この手

**上手な炊き方**

夏の御飯だからといつてもせめて朝から夕方まで、夕方から翌朝くらゐまではもたせたいものです

**お米は白米を**

まづお米は、すえさせないためには、胚芽米や半搗米よりも白米が一番よろしい、サラリとしてゐるので、腐敗菌の繁殖が比較的おそいのです

**炊き方は?**

炊き方は最初からお米に水を入れ炊く水炊きよりも湯炊きがよいのです。幾分ひかへ目の水を先に釜に入れ、ぐら\/煮たつた處にパッとお米を投げ込み、一ぺんかきまぜてあまり時間をかけずに炊きあげます。水炊きだと米粒がよけい水を吸つて、自然ぐしや\/し菌が早く育ちます。釜のまゝでおくと、釜に接してゐる周圍から早くすえて來ます。水分がそこにたまるからです、おはつにうつすのはおはちの木に水分を吸はせるためよく乾したおはちを使はなくてはならないといふのも上に乾いた布をかけて盜々するがよいといふのも、すべてご飯の水分を出來るだけ少くする工夫です。水分が少くては菌は繁殖しません、菌自身のからだも七五パーセントは水なのですから……。

**味付ご飯**

次に味付飯を二、三申し上げます。毎日つゞいてはあきませうが、とき\/\/あれこれと目先を變へて、或はお辨當に持つて行く場合など時によいものです。

**梅干飯** 一合の米に梅干二個くらゐの割で種子をとつて最初から入れて炊くと十八時間保ちます、しかし味覺から云つたら一合一個くらゐの方がよくこれで十二、三時間はもたせることが出來ます。

**茶飯** 番茶を普通飲むくらゐの濃さに煎じ出してこれで炊くと、やはり十七、八時間もちます。番茶の中のタンニンに殺菌作用があるのです

**油飯** 落花生油でも椰子油でもサラダ油でも精製した植物性の臭ひのない油を米一升について小匙二杯程の割合で入れて炊きあげると、米粒の表面に油がついてやはり菌が繁殖出來ないことになり、食べても少しも油つぽい感じはありません

sei

# 健康相談

## 肋膜の全快後に結婚したが痩せる一方

(問) 痩る原因は何故でせうか、本年二十九歳になる男子、十年前濕性肋膜炎を患ひ一ヶ年餘り養生致し全快しました其の後は健康にて(中肉)昨年夏結婚しましたが別に病氣は無いと思ひますのに大變痩せて來ます、性質はとても神經質にて煙草も酒も飲まず食物に好嫌がある樣に思ひます御多忙中勝手ながら御教示下さいませ (Y生)

(答) 良性に經過して居つた結核も機會を得ると活動性になる事が多くあります、貴方の場合十年前濕性肋膜炎を患つたとの事一體肋膜炎は結核性が多く肺結核の赤信號と迄云はれて居ます肋膜炎を患つた方々は特別にも健康に注意なさらなければ續いて肺門淋巴腺炎や肺浸潤などが起きて來るものでありますが、幸ひ養生が宜敷かつたとみえて今迄健康にお過しの樣でありますが結婚と云ふ大きな生活の變化によつて知らず知らずの間に身體の抵抗力が弱つて或は胸部に異狀が來たのではないかと思はれます、文面丈では其斷定を下すことは出來ませんが兎角肺結核の初期には大した苦痛もないのに痩せて來たり體が倦かつたり、氣分が何となく勝れず仕事に厭き易く又疲れ易く丁度神經衰弱にでも罹つた樣な氣持でありますが往々過勞の後に檢溫して見ると微熱(三十七度一、二分)が出るものであります他にもこんな病狀を起して來る病氣もありますから尚充分なる診察が必要と思ひます(回答者中央通保健所長醫學博士 北原英夫)

# 味覺隨一

## 榮養上から見た 鯉のアラヒ

夏の味覺の隨一はなんと云つてもアラヒですが、これは全く味覺一點張りに生きた調理だけに、榮養と保健の二點から見ると勢ひ多少の缺陷は免れません、これまでの實驗の結果によると、アラヒにすることの爲に失はれる榮養分は脂肪の無機質で、試みに之を鯉とコチの場合についてみても

(一)鯉

| | (主成分) | (アラヒの場合) |
|---|---|---|
| △水分 | 七五% | 七五・八% |
| △蛋白質 | 一六% | 一六% |
| △脂肪 | 八三% | 六五% |
| △無機質 | 一% | 〇八七% |

(二)こち

| | (主成分) | (アラヒの場合) |
|---|---|---|
| △水分 | 七九・二% | 八二・四% |
| △蛋白質 | 一九・九% | 一六・九% |
| △脂肪 | 〇・二四% | 〇・一三% |
| △無機質 | 一・三% | 〇・八〇% |

と云ふワケで、鯉のアラヒの場合は特に脂肪と無機質、こちの場合は蛋白質が相當流失しますが、問題はむしろ流れる量より質の問題で、流失した水溶性の各成分は、百%の消化吸收率をもつ良質な部分であるに反し、同じ成分でも殘された不溶のものは凡てが吸收されたと云ふワケには參りませんでアラヒにする爲魚肉を洗つた最初の白いにごり水は出來る事なら保存してアラ汁用に使ひたいものです

# 海外特信

## 頬の紅潮こそ 最大の美容なり

女性の羞恥心から來る頬の紅潮は、女性の最大美容であると、此の程巴里の美容院で、髪や顔の美のみでなく恥ぢらひ方まで傳授することになり、彼地で話題となつてゐる。

即ち人工赤面法に二種類あり、默つたまゝ赤くなるには心中五十五數へるまで呼吸を止めてゐればよく、對談中赤らめるには首飾りを弄びたがら指を頸動脈とビーズの間にさし込めば自由に赤くなるといふ。これを一々、實際に手を取つて傳授するのであるが、申込者殺到とはさすがに珍らしいもの好きなパリジャンではある。

# 貧血性の方に多い 浮腫の原因

## 夏の姙婦ご警戒

これまで姙娠中に、むくみができるのは腎臓性のものばかりと信ぜられてゐたのを、そうではなく他に貧血性のものも少くないと發表されました、顔や脚にみる姙婦のむくみは

**夏に** 一番起きやすく、また姙娠末期に多いものですが、七、八〇%にものぼるこの姙娠末期のむくみは大體生理的なものとしてさして心配ないものです、問題は姙娠のはじめの頃のむくみで、その原因は多く慢性腎臓炎にあるとされ大事な姙娠中だけに、治療も困難であると警戒を要するものです、この姙娠初期のむくみの中には

**貧血** に原因するものが少くないことを明かにされたのです、そしてこの場合、たゞ貧血の療法として鐵劑を服み、胃酸の補給を行へばお產までにはキレイに治り、丈夫な赤ン坊を産むことが出來ると教へられました

從つていま姙娠してゐる方でもし嫌なむくみが見えてゐる人は專門醫に血液(赤血球の數や血色素の狀態)と、胃液(貧血の時に缺乏する)など調べて貰ひ、その結果貧血があると決まつたら

**鐵劑** などを服まれゝば安心なワケです、血液や胃液まで調べて貰はぬと、最初に述べたやうに今のご婦人は顏色や瓜色だけでは醫者にもうつかり診あやまられる恐れがあります。

# 夏の美容サロン

## お化粧崩れ

暦の上からはもう夏も終へ立秋ですがまだ\/相當暑さがなが引くですから お化粧のくづれないやう御注意を願ひます。

夏の化粧は冬より冷めたいタオルを顔にあてまして化粧水ですつかり脂をふきとり(冬ならすぐクリームをつけますが)汗おさへに粉白粉をつけてからお化粧にとりかゝつて下さい。

戸外での化粧くづれは大抵鼻の頭、あご、ひたひなどで、輕く脂汗をふきとつて白粉下のクリームをつけ粉白粉でたゝきます、厚化粧の場合は海綿の中へ白粉をふくませたものをもつて走き、これを塗つてからあとで粉白粉をたゝいておけばよろしい、なほ夏は果物の世界ですから、西瓜やメロンを召上つた殘滓で顔をマッサージしますときめが細かになります。

連載漫画 傘屋のやんちゃん 西ひさし

コレカブツテヤロウ
ヘンナモノアルナ
エイ
ヨクミエナイヨアル
ソッチジャナイヨ
ドッチアルカ
チエツメガカクレテラ
ハウ



# ラヂオ

# けふの番組

(M・T・C・Y 新京放送局 十一日 木曜日)

**朝**

六、二五ニュース(東京)
六、三〇ラヂオ體操・入港船のお知らせ(大連)
六、五〇中等滿洲語講座(大連) 秩父固太郎
七、一五朝の音樂(大連) 管絃樂 一、カルメンより ビゼー作曲 フイラデルフイア交響管絃樂團 二、アルルの女 第一組曲 ビゼー作曲 ロンドン交響管絃樂團
八、二〇氣象通報(東京)
八、二五建國體操
九、〇五經濟市況(東京)
九、三〇經濟市況(東京)
一〇、〇〇家庭講座(安東) 子供のコトバに就て 羽石一郎
一〇、二五料理獻立(大連)
一〇、三五家庭メモ(大連)
一〇、四〇經濟市況(大連・新京)

**晝**

一一、三五經濟市況(大連)
一一、四〇經濟市況(東京)
一一、五九時報(東京)
〇、〇一晝の演藝(奉天) 義太夫 生寫朝顔日記(宿屋の段) 淨瑠璃 仙之助 三味線 竹澤宗吉
〇、三〇ニュース(東京・新京)
一、〇〇經濟市況(大連・新京)
三、〇〇經濟市況(大連・新京)
三、五〇經濟市況(東京)
四、〇〇ニュース(東京)
四、四〇經濟市況(大連) 氣象通報・ニュース(新京)
五、二〇ニュース(鮮語) 演藝(鮮語)

**夜**

六、〇〇子供の時間(東京) お話 夏の科學 橋本爲次
六、一七子供の時間(東京) 音のなぞなぞ
六、二〇コドモの新聞
六、二五講演(安東) 安東省殖產計畫の概要 安東省實業廳理事官 關屋五十二
七、〇〇ニュース(東京) ニュース・告知事項・番組豫告(新京)
七、三〇國民歌謠(東京) 一、航空唱歌 二、グライダー日本 合唱 エル・エル・クワルテット
七、四〇講演 東京放送管絃樂團伴奏 國民貯蓄の奨勵と第二回有奨滿洲儲蓄 滿洲興業銀行總裁 富田勇太郎
八、〇〇チエロ獨奏(東京) 井上頼豐 ピアノ伴奏 上田仁 一、幻想曲と遁走曲 尾崎宗吉作曲 二、アリオーソ バッハ作曲 三、シシリアーノ フオーレ作曲 四、フオーレの名による子守唄 ラヴエル作曲 五、ハンガリア狂詩曲 ポッパー作曲
八、二五ラヂオ時局讀本(東京) 物價の卷(二)
八、三五舞台劇(大阪) ≡大阪道頓堀中座より中繼≡ 銃後の守護 茂林寺文編 館直志合作 場景 一、宮野ぶんの家 二、下田東洋堂印刷所の内部 三、ある街路 淺谷 十吾 天外 天安 豊 淡海 石河 薫 橘 郁代 外大ぜい
九、三九時報・ニュース・ニュース解説(東京) 河川水位通報・氣象通報・ニュース・告知事項・番組豫告(新京)
一〇、三〇ニュース再放送
一〇、四〇北滿の時間(哈爾濱)

# 學藝

……小說……

## 靜子（四）

市川豊彦

だが次の日になると矢張り彼女のことが、頻りに頭を惱ますのだつた。それと同時に彼女の存在が何かしら、邪魔になるのを感じた。

しかしその爲めに、僕の心は幾分散漫になつて來たのは確かだつた。たつた一つの事に捉へられてゐた僕の心は、今新らしい問題の爲めに、幾分柔げられるのを覺えてゐた。それは丁度、宿醉に對する迎ひ酒のやうに。……

僕は暫くの間、店に行くのを控へようと思つた。そして、その考へを實行した。それは思つたよりも心を苦しめずに濟んで呉れた。そうしてゐる内に何時の間にか、百合枝への惱みは、薄紙を剝ぐやうに薄らいで行つてゐた。

だがそれから數日を經ると僕は再び靜子の事が氣になつて、逢ひ度い熱望に驅り立てられた。すると折角忘れかけてゐた百合枝の問題が、再び心を暗くするのだつた。

然し一方、靜子に逢ひ度い氣持は熾烈になるばかりだつた。僕は憑かれたやうに彼女の店のドアーを排した。入る途端に百合枝の顔に打つかつた。僕は吐き出し度いものを胸に覺えたが、それは直ぐ靜子の笑顔に會つて、煙のやうに消えて行つた。

「今日で五日見えなかつたわね」

「あゝ」僕は努めて平氣を裝ひつゝ、輕く點頭いて見せた。

「貴方が一日でも見えないと、一月も二月も見えなかつたやうに思ふのよ」靜子はさう云つて微笑んで見せた。

（そりや僕だつて、同じ氣持なんだ）心の中で答へ乍ら笑顔を返した。

だが以前に示して、打ち解け切れない何かゞ、自分の胸の底に、一杯うよ／＼してゐるのを感じた。その割り切れない心持は、以前の惱みとは全く異つたものだつた。

始終、百合枝の熱し切つた眼が、背後から横合から、浴びせられてゐるのを感じた。何かしら腹立たしいものさへ湧き上つて來るのだつた。そしてさうした腹立たしさは、却つて靜子に對する思慕を募らせるのを知つた。

（一日が一ケ月にも……彼女は本當にさう思つてゐるのかしら）ふとさうした小さな疑問が湧いては見るが、（そうだ矢張り、さう思つてゐるに違ひない）すぐと僕の心はさう云つて、打消すのだつた。そして嫌な百合枝の瞳を感じながらも、眞心からの笑顔を送らずには居られないのだつた。

その歸途。

通りまで出た僕は、再び後に迫る百合枝を知つた。又手紙か……

咄嗟に、斷らうと考へた。だが、百合枝の顔を見ると、その勇氣も挫けて了ひさうな自分だつた。

若し、彼女が靜子であつたら、今こそ自分の胸に包んだ有りつ丈を打明け、彼女の胸に縋り付いてゐるであらう自分を想像しゐた。

「暫くどうしてお見えにならなかつたの？」

「何、一寸風邪を引いちやつたんだ」

「さう、淋しかつたわ、大事にしないと不可ませんわ」百合枝はさう云つて、白い顔を上げだ。

## ナチス・ドイツの文化映畫政策（一）

外山卯三郎

ナチスムがドイツの政權を握つた當時、各方面からドイツの文化水準の低下を恐れられ、自由主義文化に反抗する政策をとるだらうと豫想されたものである。今日までのナチス・ドイツのとつた文化政策は、一面に於いて自由主義文化に對する壓迫であり、反共的文化政策であつたが、他面に於いて、それは明白なナチス。ドイツの新しい自國文化の建設であつたと見ることが出來るだらう。さうした國家主義、民族主義の立場に立つて新しいナチス・ドイツの全體主義的文化建設こそ、その大目的であつたと言はねばならない。いまやその新しい文化政策の建設は、確固とした歩みをつゞけ、各種の文化面に新しい天地を開拓してゐると言ふことが出來るだらう私達はいまそれ等ナチス・ドイツの諸文化政策の中で、特に映畫文化を主題として、この一文を記して見ることにしやう。

ナチス・ドイツはその文化國策を遂行するために、「ドイツ文化評議會法」なるものを公布して、各部門の文化機關を綜合統一した評議會を設立することに成功した。それは一九三三年のことで、これによつてドイツの文化運動は國民啓發大臣並に宣傳大臣の指導下に、統制綜合されて、こゝに新しい發生を見ることになつた。それは言ふまでもなく、ドイツ文化の促進のためであつて、文化一般を中心とするものではない。言葉をかへるならば、ドイツに於ける文化一般でもなければ、世界文化でもない。それはどこまでもドイツ文化そのものゝ促進であつて、ドイツ國家、ドイツ民族、ナチス文化の建設であると言はねばなるまい

ナチス、ドイツはその文化政策を促進させるために、その文化部門の中で、特に國民大衆に働きかける强大な力を持つてゐる映畫文化に對して決してゆるがせにしてゐない最初一九三〇年以來兩三年間主として外國映畫のコントロールに力を注いでゐた政府は一九三三年になつて、次第に積極的な映畫政策をとるやうになり、ドイツ映畫評議會を設立するまでに成長した。同年の七月に臨時映畫評議會設立に關する法律が公布され七月二十二日に命令によつて「ドイツ映畫評議會」なるものが生れ出た。

然しこの映畫評議會そのものは、ドイツの映畫事業並に映畫文化の向上促進をはかる根本的な政策ではあるが、それは直ちにドイツの文化映畫そのものの向上を期待することが出來ない。一九三四年の二月に公布されたドイツ映畫法なるものも、ドイツ映畫文化一般並に映畫事業の促進發達をうながすためのものであつたが、文化映畫そのものの政策までに分化してゐなかつた。言はゞその建設がまだ映畫文化一般に止つてゐたために、文化映畫と言ふやうな細部の政策にまで、分化してゐなかつたと言ふことが出來るだらう。

……飜譯……

## 茶女（十）

孟超作　川内堯譯

わけを知らぬ鳳姑娘が彼の前に親しげに走り寄つて來た。

「何かお忘れ物でしたの？」

彼は彼女に答へず、ただだまつて首を振つた。

その時、姑娘はちやうど茶碗を洗つてゐた、彼がまたやつて來たのを見てびつくりしたのだつた。

「どうして又いらしたの？」

彼女は彼の傍へやつて來た。

「僕は、僕は……」

彼は心中澤山言ひたい事がありながら、何にも言へなかつた。

だいぶんしてからだつた。

「僕は今夜、君に大へん濟まないと思つたんだよ。」

彼は喘ぐやうに言つた。

「何ですつて？」

「…………」

彼がそれ以上言はなくても彼女には彼の氣持が判つたやうだつた。

「何でもないわ、そんなこと私たち慣れてますわ！阿鳳のことを言へば、あの人だつて可哀さうよ、あの人もずゐ分やつてゐるんだけど、一日に何人ともお客樣がないんですもの！」

彼は沈默して何とも言はなかつた。

「えゝ、商賣がうまく行くものも行かないものも同じにか哀さうですわ、あちらはチップが貰へないし、こちらは色々とはづかしめられるんだもの！」

彼は彼女のその沈痛な言葉を聞き、そして彼女の妖艶な姿を見ると一種の矛盾だと思つた、兩の眼をぼんやりさせ彼女を眺めてゐた。

彼女は今の彼の氣持を考へその意味が判つた。

「あゝ、それも仕方がないんですわ！お金のために媚を獻げなければならないつてことよ！」

彼女は涙を溢れさせた、彼には彼女がよく判つた。

二人はぼんやりして立つてゐた、何とも言はなかつた、あたりの空氣も沈みきつてゐた。

やがて彼女は長い溜息をつき、脚をふるはせて言つた。

「こゝは墮落した場所なんだわ、私達はみんな魂を引つさらはれた魔女なんだわ、私あなたにあまりいらつしやらないやうにとお勸めするわ——でも私、あなただけは……」

彼女は頬をあからめた。

彼も感動させられた、彼の前に立つてゐるのが人々に玩弄されることを職業としてゐる女ではなく、一人の友人のやうに思へた。

彼は酒に醉つたかのやうに彼女に向つてうなづいて外へ出て來た。

これは墮落の窟だ！これは墮落の窟だ！自分は狂風急進時代の一靑年だ、何でこんなに酒や女を求めてゐるのだ、つまらない生活の中に溺れてゐるんだ？

彼は歩きながら、慨憫し自分で自分を怨んだ、彼女のあのまじめな態度がまた思ひかへされて來た。

路ももうひつそりとしてゐた、淸新な月が高くかかつてゐた。彼は支那街に歸つて來たが、其處には逞しい姿の勞働者たちが銃を持つて立つてゐるのを見た。

彼は思はずまた溜め息をつき、考へた。

資本主義社會に於いて、鞭の下に在つた勞働者たちも漸次頭を擡げて來たのだ、君ら人々に玩弄され、淫樂の對象とされてゐる可愛いゝ娘たちは何時になつたら起つ時があるのだらう！（完）

## 宋代に於ける婦人の職業（四）

全漢昇

酒樓で働く老媼があつた、「香婆」と呼ばれてゐた。

「老媼、小爐炷香を以て供を爲す者あり、之を香婆と謂ふ」（武林舊事卷六酒樓の條）

又一種の婦女で專ら酒客の爲に湯を換へ酒を斟むものがあつた、これは恐らく今日の所謂「女招待」であらう。

更に街坊の婦人、腰に胥花布手巾を繫ぎ、危髻を綰ぎ酒客の爲に湯を換へ酒を斟むものあり、俗に之を焌糟と謂ふ。（東京夢華錄、卷二飲食果子の條）

これらの「女用人」は雇はれてゐるものもあり、買はれてゐるものもあつた、何れも仲介屋が紹介をした。

女使を雇ひ、即ち牙人を引き至る（東京夢華錄卷三雇人力の條）

これらの牙人を女がやるものもあつた「牙嫂」と呼ばれた

府宅官員、豪富人家の如き寵妾、歌童、舞女、厨娘、針線、供過分鹿細婢妮を買はんと欲すれば、亦官私牙嫂及び引置等の人あり。（夢粱錄卷一九雇人力の條）

この外、宋代の女子職業中最も奇怪であつたのは恐らく「賣卦」であつたらう。

中瓦子浮鋪、西山の神女卦を賣るあり（夢粱錄卷一三夜市の條）

### 四　技女

守代の妓女は種類甚だ多かつた、その記載に見ゆる名稱に下記數種があつた。

1、官妓　宋の張□の『明道雜志』に「余眞州會上に在り假河豚を食す、これ回魚を用ひて作る、味極めて珍、一官妓あり余に謂ひて曰く、河豚肉味回魚に類し而して之に過ぐ、又回脂□無き也」とあり又『宋史』唐肅傳に「肅子詢湖州を知る、官妓を悦び取りて以て妾と爲す。」とある。

2、家妓　『宋稗類鈔』卷四閒情に「丁諷病廢す、常に兩妓女をして挾持せしめ客と堂中に見る。諷好色を以て疾を致す、既に廢し無賴、益妙齡殊質を求め以て其心を厭ふ。客至るに迨る能はず、一婢子を喜ぶ、爲めに詩を作りて曰く……」又「豫章荊州に寓す東部郎中を除き再に辭し當塗に守たり、才かに官に到る七日にして罷む。又數日して乃ち生る。詩あり曰く「歐腰枝を借り柳一渦、大梅酒を酌み小梅歌ふ、舞餘細かに黠ず梨花の雨、此の當塗にあつて風月いかに！」盡し歐、梅は當塗の營妓也。」

3、營妓　同上「張又潛初めて通許に官たり、營妓劉淑女をして迓り中門に至らしむ曰く「謝訪」！以て賓客の至る者多きを加ふ、乃ち未だ病まざる時に數倍す。」

4、軍妓　『東京夢華錄』卷十九瓦舍の條に「杭城、紹興間此に駐蹕す。殿山石楊和王軍士の多くは西北人なるに因り是を以て城內外に瓦舍を創立し、妓樂を招集し以て軍卒の假日の爲に此地に娛戲せしむ。」又『宋史』明鎬傳に「鎬拜州鎭に知たり、大巡邊以て賊に備ふ、時に邊任多くは執袴の子弟たり。鎬乃ち尤も不識の春を取り之に枕せしむ。遂に疲軟者皆自ら解き去る。車行娼婦多く之に從ふ。鎬驅遂せんと欲し、士卒の心を惡みて會郅事し娼婦を殺せる者あり吏執りて以て白す。鎬曰く「彼の來る軍中何れぞや？」縱まに去らしめ治せず。娼婦聞き旨散走す。」

5、僧妓　『宋稗類鈔』卷四閒情の條に「李　國に在るや微かに娼家に行く、一僧張席に遇ふ、遂に不速之客となる。僧酒し謳吟吹彈せしむ、高からざる莫し。　の明俊韶龤を見甚だ契合し相愛重る。醉に乘じ右壁に大書して曰く「淺斟低唱、　紅倚翠、大師鴛鴦寺至、傳持風流敎法」之を久しくし、僧妓を擁するの屛帷を　徐歩して出づ、僧伎意に知らず」この種の妓女は和尚の便利なやう來往するために多く僧寺の附近に住んでゐた。

景德寺は上淸宮の背に在り寺前に桃花洞あり、皆妓館たり（東京夢華錄卷三上淸宮の條）

以上にあげた所は多く妓女の營業の對策について述べたのである。

## 桔梗の秋

千原牙集

きちこうや眞白き雲の湧く嶺
風早のこの平原の桔梗かな
日盛りや大楡樹と言ふ停車場
窓の灯に雨の簾や蔦若葉
翡翠の飛んでゆくなり松疎林
苞を脱ぎし棕櫚の花房仰ぎ見る
桔梗の白き蕾の白き縞
一天のかき曇りたる冷奴

## 佐々木邦の魅力

—シチュエイションの選び方—

僕は佐々木邦の小說を仲々面白いと思つて讀むのである。考へて見るとそれが面白いといふわけは、彼のシチュエイションの選び方の巧みな所にあるやうである。これは小說家として並々ならぬ腕前といふべきであらう。この外にもユーモア物を書く人々は多い。たとへばサトウ・ハチローを取つて見やう。彼となると、シチュエイションをやはり選びはするのだが、それを始めから終までだら／＼と書いてゐるのである。これでは鮮かなものとはなり得ない。折角のシチュエイションがその値打ちを失つてしまふ。他の作家について大體同じやうなことが言へる。この點佐々木本邦は獨自のものを持つてゐるのであるそれが彼の魅力の秘密であると思ふのである。（沙羅鈴鳴）

## 學藝消息

△東京代々木明治神宮社務所內の明治神宮獻詠會では左の規定により獻詠歌を募つてゐる

一、兼題運馬

一、締切九月二十日

一人一首、用紙は美濃紙とし二折せるを更に縱に五つ折とし第一行に名、第二行に乘題を記し、第三行第四行に獻詠歌を記す、反對面の第四行に現住所氏名を記す、十一月三日例祭當日奉獻を行ひ十一月十一日披講式を行ふ、選者は稻村眞理、加藤義淸、掛布ろ月、金子元臣、井里關、栗山直扶、佐々木信綱、武島又次郎、千葉胤明、外山且正、遠山英一、鳥野幸次、額賀大直、長谷部親弘、山本行範の諸氏

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御惠贈相成度し（係）

△滿洲評論　八月六日號（「爲替統制の一元化」「滿洲移民用地の整備に關して」「インフレーション下に於ける大豆」その他（大連、滿洲評論社、十五錢）

△書香（七月號）滿鐵夏季大學特輯（滿鐵大連圖書館）

△日滿經濟論壇（二十一號）（東京、日滿經濟調査局、五十錢）

# アドース錠

## 傳染病襲來！

健康へ危險信號

コレラ、チブス、赤痢の
予防、治療に

## 護れ 健康！

病菌はハビコル、體は弱る
今ぞ健康の非常時！

**豫防と治療の要訣は
アドースの常用にある**

腹痛―下痢―嘔吐―發熱等を前驅症狀として恐ろしい夏の傳染病は往々命さへ奪ひます。之等は健康への恐ろしい危險信號です。目に見えないバチルス―病原菌は街に山に海にはびこつて隙をねらつてゐますから夏秋の候には是非共護身藥として**アドース**を御常用下さい。

**アドース**には强烈な吸著力があり體内に入つた毒素や有害細菌を吸著して無害の裡に體外に排出させ同時に胃腸壁の損傷部を覆ひ保護し恢復さす力があります。夏から秋へかけては缺がさず服用下さい。

| 黒錠 | |
|---|---|
| 一〇〇錠 | （〇・六〇） |
| 五〇〇〃 | （二・〇〇） |
| 一〇〇〇〃 | （三・八〇） |
| **糖衣錠** | |
| 一五錠 | （〇・二〇） |
| 五〇〃 | （〇・五〇） |
| 一二〇〃 | （一・〇〇） |
| 五〇〇〃 | （三・五〇） |

株式會社 藤澤友吉商店
大連市山縣通七番地　奉天加茂町十五番地
天津法界三十三號路三七號　（本社）大阪（支社）東京・京城・上海

# 韓家の金鑛を繞る紛爭
## 協和會に持込れた 曰く付の"金の山"
### 大同殖産の買收金不拂から 遂に調停斡旋を依賴

數百萬圓の金鑛をめぐつて國策會社大同殖産株式會社と吉林隨一の富豪である韓家との深刻な紛爭はこゝ數年來續けられて來たが遂に解決せず問題を協和的にとその調停斡旋方を協和會に持ち込んで來た協和會では愼重に研究の結果これが調停斡旋に乘り出すことゝなり、和田監査部長を中心に斡旋調停委員會を組織し十日第二會議室で內容を秘して第一回の委員會を開催した

問題の中心は大同殖産で買收契約した韓家金鑛評價にあるが、この協和會の斡旋が効を奏せぬ場合は事件は當然表面化し司直の手に委ねらるるものとみられてゐる、場合に依つては國策的一特殊會社と滿洲有數の富豪の浮沈に關する問題として注視せられてゐる

大同殖産は大同二年一千萬圓の資本金をもつて國策會社として創立せられ、吉林一帶の富豪として知られ全滿各地に鑛山、林業權その他の財産を所有してゐる韓家の鑛山を買收開發に當ることゝなり、先づ金鑛の管理契約を結び買收金の一部を韓家に支拂つたがその後金鑛は非常に有望なのにも拘らず同會社の資金運行が圓滑を缺き最初の契約通り支拂はず同會社創立後間もなく問題を惹起し事件は遂に現在の如く深刻化するに至つたものである

# 經濟部公金橫領事件
## 近く公判開廷
### 松田等三名の罪狀

首都警察廳司法科で鋭意取調中であつた公文書僞造、公金橫領被疑者經濟部理事官金佑枰（四二）經濟部屬官松田英彥（三〇）經濟部屬官旭爪春郎（二八）の三名に係る取調べはこの程漸く一段落ついたので十日午後零時半右三名の身柄を新京地方檢察廳に送致したが、近く白石檢察官係りで公判に付せられる筈であるなほ白日下に曝け出された右三名の犯罪事實は左の通りである

一、松田英彥　經濟部機關紙「經濟」の經理事務擔當者旭爪が康德四年十一月より病氣のためその事務を引繼いだ松田英彥は出納事務責任者金が經理事務にうといのを奇貨とし、郵政管理局待拂拂出書記載の額面を改竄し中央通郵政局員を巧みに欺き康德四年十二月末より翌五年六月中旬までに金四千百五十五圓を詐取した外、同四年十二月末より本年六月までに金の差しがねに依り金四千九百餘圓を三十數回にわたり不正支出をなし、之を同科長にその都度手交しその間金の諒解の下に拂出書を改竄し或は現金入金中より一萬九百餘圓を支出、旭爪に三千餘圓を手交した

二、金佑枰　松田の前記不正行爲を默認した外、松田をして卅數回に亘つて四千九百餘圓を支出せしめ之を受領し費消したものである

三、旭爪春郎　康德四年七月より同年十二月末迄雜誌「經濟」の會費現金六百餘圓を受取り之を費消した外、前記金の命で五百五十五圓を同人に手交し、松田より不正支出を承知の上で金三千餘圓を同人より受領費消したものである

## 藝妓男とドロン

ダイヤ街桐壺に本月初め白城子鳳學樓より前借二千八百五十圓で住替へて來た藝妓千松事宮里カネ（二三）が十日朝逃出した、八日晚白城子時代深い仲であつた現在綏芬河建設事務所勤務佐志强一郎なる男が大連、奉天出張の途次立寄り登樓して十日午前八時頃大連へ向けて出發したが、千松もそれから三十分ばかり後まゝ晚に入つても歸宅せずさては男と手に手をとつて逃げたものとこの旨中央通署へ屆け出た、午前十時發はとで大連へ向つたとの見込で手配中

## 流線型消える

十日午後六時頃朝日通あじあタクシー運轉手柳澤信子（二五）さんが一四八八號流線型自動車を大經路電々新京ラヂオ營業所前に留め置き附近の自宅へ立寄へて戻つて來た所現場には自動車の姿が無くあわてゝ順天署へこの旨屆け出た

## 中銀天津支行經理に河田氏內定

中銀では國幣の北支流通に伴ふ滿支金融經濟の現狀に即應して天津に支行、北京に辨事處を設置することに決定、總行に於いて準備を進めてゐたが今月下旬愈よ開行することになり支行經理としては現南廣場經理河田正義氏が就任することに內定し檢查課長城慶次山海關副經理達穿谷信男、柴田天津駐在員とともに準備委員に任命された

## 三毛新任哈爾濱學院長來京

ロシャ通として知られてゐる元第七師團長三毛一夫中將は今回哈爾濱學院長に就任することゝなり夫人同伴十日午後六時廿分新京着列車で來京した、驛頭次の如く語る

軍人から教育者への轉向だが御奉公に變りはない、歷史を有する哈爾濱學院の院長となることは實に光榮に思つてゐる、シベリヤ出兵當時哈爾濱方面には相當長期間ゐた、今度は十餘年振りで行くわけだ、かつて軍人として働いた滿洲で教育者として働けるのを喜んでゐる

# 侵入防止の完璧陣
## コレラ根本對策決る

奉天に發生したコレラ患者の感染原因は皇姑屯附近で販賣してゐたマクワ瓜より媒介されたものと判明、現地防疫當局が目下瓜の汚染經路を極力調査中であるが、保健司では北支方面からのコレラ侵入防止の完璧を期し日本側、中華民國側、鐵道側各機關と協議の結果、山海關檢疫、列車乘込檢疫、貨物の輸入制限等に關する根本對策を十日次の通り決定した

△山海關檢疫

一、北支における汚染地帶より入滿せんとする者で豫防注射施行後まだ五日に滿たざる時は山海關において檢便の上異狀なき者に限り入滿を許可す、北支における非汚染地帶よりの入滿者に對しても成可く豫防注射を施行す

二、山海關における檢疫の結果コレラの疑ひある患者を發見したる時はその患者及び汚染の疑ひある者を山海關檢疫所に收容隔離し患者の眞否を檢し眞性なる時は汚染の疑ひある者を五日間停留し二回以上檢便の上異常なきときこれを解放す、この場合汚染せられたる列車、場所等の消毒は關係警察機關の指示に從ひ鐵路側においてこれを行ふ

三、山海關驛において檢疫の結果コレラ又はその疑ひある死體を發見したる時は關係警察機關の指示に隨ひ、鐵路側において充分なる消毒を施行したる上日本人なる時は民會に滿支人なるときは臨檢縣にこれを引渡す

△列車乘込檢疫

一、北支における汚染地帶新河以西なる時は滿鐵北支事務局において天津、唐山間の列車乘込檢疫をなしその汚染地帶塘沽以東に及ぶ時は同事務局において乘込檢疫區間を適宜變更し檢疫機能を强化すること、その汚染地帶北京以北に及ぶ時は同事務局において京古線の乘込檢疫を行ふ

△貨物輸入の制限

一、北支よりの生魚、貝類、果物及び野菜の滿洲國輸入はこれを禁止すること、但し現況においては灤縣、遷安縣以東の地域に産出せる果物及び野菜はこれを當該驛々長において證明する限りに非ず

二、列車持込みによる果物及び野菜の滿洲國への輸入はこれを禁止す

## 容疑者收容施設
### 主要地四十二所指定

保健司當局ではコレラの蔓延防止を期し數日前より奉天、皇姑屯、總站、新京、鞍山、撫順の六驛で鐵道警護隊と協力列車乘降客の强制檢疫及び希望者に對する豫防注射を行つてゐたが、更に防疫の萬全を期するため連京、營口、撫順、安東、錦古、平齊、京圖、奉吉、圖佳、京濱各沿線主要四十二ケ所を指定、列車中で發見されたコレラの容疑者及び傳染疑ひあるものは直ちに指定地に下車せしめて收容するやう、收容建物藥品等の準備方を十日各省衞生當局に通達した、なほ今回奉天に發生したコレラは系統的な感染ではないので各個人の注意に俟つ外ないと當局では語つてゐる

# 前田山を吊出し
## 名寄、優勝盃獲得
### 大相撲千秋樂勝負

大日本相撲協會新京場所千秋樂十日は愈よ人氣沸騰頂點に達し白衣の男士二百名を始め各團體殺到花道迄ぎつしりつまり身動きも出來ぬもの凄い超滿員、新京も今日一番と張り切る力士達にまた一年のお別れとつきぬ名殘りを惜しむ贔負の絶叫耳をつんざくばかり、午後は一入興のつてファンは益々熱狂、中入後となり三役ともなれば觀衆益々いきり立ち贔負々々の呼聲にのどをからして半狂亂、喧嘩腰只もの凄いと云ふばかり、そのうちに優勝候補名寄岩と前田山となり角力巧者の名寄岩制覇の意氣滿々とヤッとばかりに立ち上るなり有無を云はさず前田山を吊出す、愈よ最後兩横綱男女、双葉の決勝に入り双葉見事に寄切つて目出度く終了、直ちに星野總務長官小林關東軍高級副官土俵に登り新京場所優勝力士名寄岩に星野長官より大カップ（目錄）を授與し終つて周防洋の見事な弓取りの儀あり新京場所を終了した、打出し午後六時半、なほ一行は双葉山、出羽海、鳴戸の三班に分れ皇軍慰問相撲に十日夜十二時出發した＝○印は勝＝【寫眞は優勝カップを授與される名寄岩】

## 千秋樂勝負

○（春風 松の里）　○（櫻錦 北見潟）
○（多摩嶽 朝明山）　○（讃岐嶽 倭岩）
○（陸奥錦 雲仙嶽）　○（陸奥洋 銚）
○（白鷺 若浪）　○（加古川 千葉弁）
○（四海波 錦華山）　○（大八洲 肥州山）
○（藤ノ里 太刀岩）　○（神武山 射水川）

▲中入後

○大和錦（吊出し）大浪
大蛇潟（寄切り）鹿島洋○
青葉山（下手投）綾若○
源氏山（吊出し）龍王山○
巴潟（寄出し）高登○
小嶋川（押切り）出羽湊○
出羽花（吊出し）富士嶽○
駒ノ里（下手投）旭川○
○九州山（寄切り）鶴ヶ嶺
兩國（寄切り）大潮○
○鏡ノ里（おくり出し）五ッ島

これより三役

○磐石（吊出し）大邱山
前田山（吊出し）名寄岩○
男女川（寄切り）双葉山○

# 教へずに怒鳴る 係員不親切なり
## 昨夜 吉野區燈管狀況

支那事變の緊張感も生々しく防空本訓練實施を前に燈火管制基礎訓練は十日先づ全市のトップを切つて吉野區一圓に實施された、中央通警察署を訓練本部に午後八時警戒管制開始、非常管制は午後九時より九時半迄と十時より十時半までと二回に亘つて行はれたが此の間一燈も洩らすなとの市民の鐵壁の防空陣とすべての交通機關の完全な停止と相俟つて好成績を納めて午後十一時警戒管制を解いた

□　□

第一日吉野區一帶で行はれた燈火管制實施中市內は街燈を深くすべての燈火は全く遮ぎられて仕舞ひ靜かな深い闇が繁華な吉野區一帶を掩つたが燈管訓練中の市中をみるに未だ一般に警戒管制と非常管制の區別が徹底せぬ憾があつた

中には防護團員が正確な防空演習の知識を持たず徒らに行人にどなりつけ防空知識のないものを狼狽させるのみで親切に指導してくれなかつた感があつた、防空設備や操作をうるさがり防空カーテンもかけず窓を開け放したまゝ家に寢込むものとか夕涼みがてらに外出して歸らぬものが非常に多く會の防空演習の効果を缺いた樣であつた

交通機關の燈管は案外徹底してゐたが通行者でマッチをするもの煙草を吸ふものが矢張り非常に多く見受けられた

## 成績は良好
### 訓練本部報告

中央通署內の訓練本部では訓練實施中谷坂係員外數名が市中を巡視を爲し終了後十一時に一同署內に集り各係員が成績の報告を爲したが二、三の不心得者を除く外綜合的成績は概して良好とあり來るべき無警告本演習を前にして中央通署訓練本部では大いに氣を良くしてゐる

## 馬糧獻納運動
### 草刈奉仕第一日

馬糧獻納運動草刈り奉仕運動第一日は星野總務長官始め協和會一千の分會員が手に〳〵鎌をとり南嶺の强烈な紫外線と清潔な空氣を滿喫し午ら一時より三時迄神聖なる奉仕の汗を流したか、特に素晴らしい働き振りを示したのは朝鮮人分會で一般の作業は午後一時から開始されるのに自發的に早朝より出かけて作業二千餘坪を刈りあげ他の分會の模範を示したのには協和會職員一同は非常に感激してゐた【寫眞は草刈りと星野長官の奉仕ぶり】

## ネオン街國婦から 高射機關銃獻納
### 十三日室町校々庭で獻納式

國都ネオン界の華新京カフェー組合所屬の約五百名の女給軍に依つて組織してゐる滿洲國防婦人會新京朝日分會は結成以來自肅自戒の旗幟も高く深夜の皇軍將兵の慰問送迎、國防獻金、皇軍慰問金の獻納等に銃後の女性としての目覺ましき活躍を續けてゐたが、長期抗戰下の時局に對し防空陣强化への一端にもとかねて高射機關銃獻納運動を起してゐたが所全會員及び營業主の協力一致に依り金三千圓の淨財を醵出され現品も到着したので獻納式を十三日午前十時から室町小學校々庭で軍部始め各關係機關參列の下に華々しく行ふことになつた

## 王靜修上將來京

第六軍管區司令官に轉補された前第一軍管區司令官王靜修上將は十日午後六時廿分着あじあで來京した

## 都市對抗野球

### 大連2—5A藤倉

【東京國通】十日の都市對抗野球大連對藤倉（東京）準決勝は五A對二で藤倉勝つ

| | | | | | | | | | | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 大連 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 |
| 藤倉 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 2 | 0 | A | 5A |

### 京城6—4八幡

【東京國通】十日の都市對抗野球八幡對京城準決勝戰は六對四で京城勝つ

| | | | | | | | | | | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 八幡 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 4 |
| 京城 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 5 | 6 |

## 明大自動車班 九日來京滯在

大日本國防自動車協會學生班明治大學自動車部主將篠田春雄、マネージャー倉方正四郎川瀨國雄、石渡光高、若林英雄の五氏は皇軍慰問並に調査のため七月十四日東京出發、大連、塘沽、天津、北京、大同、張家口、古北口、承德、奉天を經て九日來京、都ホテルに投宿十日各方面を訪問午後挨拶に來社したが十一日夜發哈爾濱に赴き奧地の皇軍を慰問する筈

## 滿日支社長母堂

滿日新京支社長中村猛夫氏母堂千代さんは、腦炎で新京市立醫院に入院加療中の所十日午後四時二十七分死去、享年七十五、葬儀は十一日午後四時長春寺に於て執行される

## プレンソーダ

曉の吉野町の大捕物、金泰洋行の少年店員が裸のまゝの勇姿で街路上で盜賊を捕へたとの報に中島司法科長すつかり喜んでしまつてわざ〳〵本廳から中央通署に出張▲「これぞ民衆警察の範といふべきで…」と得意の長講一席をみんなに聞かせすつかりいゝ氣持になつて「わしや嬉しい、おい相撲を見に行かう〳〵」と小澤中央通署長を誘つてそのまゝ相撲見物にと向つたが、さぞかし千秋樂の相撲はとりわけ力がはいつたことだらう

# 若殿膝栗毛（わかとのひざくりげ）

（八十）

中川□之助 作　竹□一郎 畫

## 朝の吉報

長七郎、ヂッとその手紙に読入って。

「あゝ、彼の覆面の武士だ」と、うめくやうに呟いた。

確に見覚えのある筆跡。それで無くても、彼の覆面でなくては、是ほど鮮かな鐵扇の打てる筈はない。

長七郎は、しみじみと感謝せずに居られなかった。

「一度ならず二度三度、難り少い予の臨身に添って、江戸以来、しばしば好意を見せて呉れる大恩人……果して何人であらう……？」

感謝も深まって行くが、又た疑惑も次第に深まって行った。

それから間もなく鶏夫は離された。

駕籠の中の三右衛門は、二階へ吊ずり上げて、長七郎が、キュウッ油を搾った。

比目魚のやうに謝まり入って、三右衛門グウの音も出なかった。

さて、其夜は過ぎて明る朝、獅子の鈴五郎方へ引揚げた一同、ゴタゴタで夜を明し、心配と寝不足とで、ぼんやりして居る處へ、舞ひ込んだ吉報。

「夜前は心配をかけて相済まぬ。夜中に屋敷へ帰ったから安心して貰ひたい。長七郎を討ち漏したは残念だが、まだ感付いてゐないを幸ひ、再挙の見込は十分ある。それについて密々の相談もあり、早速お越しを願ふ、その際、雨宮小十郎殿等三人の藩士を是非同道して貰ひたい、この際十分に推挙して、我々一味の力となって欲しいから……」

紛れもない三右衛門の手紙。

ドッとばかり、安心と喜びの聲が、一同の口から漏れた。特に雨宮小十郎、島岡鐵太郎、平岡新九郎の三人はホクホクもの、

「待てば海路の日和あり。林獅め商人生活には倦々してゐた處だ。士分に取立てられるとに越くないぞ」

「これといふのも、みんな節分のお蔭だ、有難う」

満てられて鈴五郎、おい紙にたって。

「たにしろお目出度う。節祝ひに一杯やらう」

と、景気が好い。

その節祝ひの一杯機嫌で、やがて押出した連中は、家老鶴橋五太夫、鈴五郎、小十郎等三人と都合五人。

三右衛門の役宅へ行くつもりでお城の門へかゝると、藩士がバタバタと駈て来て。

「御城代様は、安倍河原へお出かけ、あちらでお待ち申して居るとのことでございます」

「安倍河原……へエア、節祝には見頃は不都合だで。あ、成程……」

五太夫は獨りで呑み込んで、それから又安倍河原へ出かけた。

なるほど、来て見ると、昨夜の棧敷の上に、三右衛門が、二三の家来とともに待って居た。

「屋敷でと思ったが、急に河原を替へてな。や、御苦勞々々。今日も亦暑さうだ、しかし河原は涼しいな。河面を渡って、冷たい風の吹いて来るあんばいは、何とも言へないよ。サア、みんな上れ上れ。酒の用意もして置いた。節は夜に一際も遠くないぞ」

三右衛門頗りにチヤホヤする。

一同、ちよつと煙に巻かれた形で兎も角もゾロゾロと棧敷へ上る。

「拙者は雨宮小十郎、先般はわざわざのお使で、我々三名を士分に御推挙下さるとのこと千万かたじけのうござる」

「いやいや、そんなに四角張られては迷惑いたす、堅い話は後廻しで、先づ一杯景気をつけて、それから具談だ。あの通り節の支度も出来てゐる」